

# 栃木県特定健康診査・特定保健指導実施状況報告書

平成 29 年 3 月

栃木県保健福祉部健康増進課



## 目次

I	特定健康診査・特定保健指導実施状況報告書について	1
1	趣旨	1
2	今回のデータについて	1
II	特定健康診査の状況	3
1	年度別特定健康診査実施率	3
2	性・年齢階級別実施率	6
3	保険者の種類別実施率	7
4	市町国保の特定健康診査の状況	10
III	特定保健指導の状況	19
1	年度別特定保健指導実施率	19
2	性・年齢階級別実施率	23
3	保険者の種類別実施率	25
4	特定保健指導(動機付け支援)実施率	28
5	特定保健指導(積極的支援)実施率	30
6	市町国保の保健指導の状況	32
IV	メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の状況	35
1	年度別メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の状況	35
2	性・年齢階級別メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の状況	39
3	保険者の種類別メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の状況	47
V	薬剤を服用している者の状況	49
	薬剤を服用している者の割合	49



# I 特定健康診査・特定保健指導実施状況報告書について

## 1 趣旨

高齢者の医療の確保に関する法律（昭和 57 年法律第 80 号）に基づき、平成 20 年度から、特定健康診査・特定保健指導制度が開始された。

実施主体である医療保険者は、社会保険診療報酬支払基金に年度毎に実施状況を報告することとされており、厚生労働省から平成 26 年度の実施状況が公表されたため、報告書としてとりまとめた。

## 2 今回のデータについて

今年度の実施状況報告のデータは次のとおりである。

項目	内容
全国	厚生労働省「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」
栃木県	厚生労働省「特定健康診査・特定保健指導の実施状況に関するデータ」 ※保険者から報告された郵便番号により都道府県別に整理しているため、判別できない場合は、集計から除外している点に注意
市町国保別	栃木県保険者協議会「特定健診・特定保健指導の取組状況調査」

※一部のデータは、厚生労働省提供データに基づき県保健福祉部で推計

(参考－1) 特定健康診査等における全国目標値

<目標の考え方>

項目		第 1 期の目標	第 2 期の目標
		24 年度 目標(※※)	29 年度までの全国 目標
す 実 施 に 関 する 目 標	①特定健診実施率	70%	70%
	②特定保健指導実施率	45%	45%
す 成 果 に 関 する 目 標	③メタボリックシンドロームの該当者 及び予備群の減少率(※)	10% (20 年度対比) (27 年度に 25%減少)	25% (20 年度対比)

※第 1 計画期間の「メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率」は、特定保健指導対象者の減少率を指していたが、29 年度までの目標は、いわゆる内科系 8 学会の基準によるメタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率とする。

※※24 年度の目標は、27 年度に特定健診受診率 80%、特定保健指導 60%を達成する前提で計算したもの。

(参考－2) 保険者種別毎の目標値

<保険者種別毎の目標>

保険者種別	全国目標	市町村 国保	国保組合	全国健康 保険協会 (含む船保)	単一健保	総合健保	共済組合
特定健診 の実施率	70%	60%	70%	65%	90%	85%	90%
特定保健指導 の実施率	45%	60%	30%	30%	60%	30%	40%

出典：厚生労働省「特定健康診査及び特定保健指導の適切かつ有効な実施を図るための基本的な指針」



## Ⅱ 特定健康診査の状況

### 1 年度別特定健康診査実施率

全国の平成 26 年度特定健康診査実施率は 48.6%であり、平成 25 年度の 47.6%より 1.0 ポイント高くなっている。

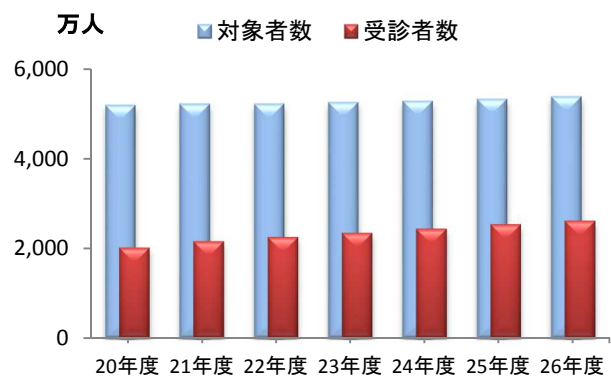
また、本県の平成 26 年度特定健康診査実施率は、46.5%であり、平成 25 年度の 44.7%より 1.8 ポイント高くなっているが、全国よりも 2.1 ポイント低い。

#### (1) 特定健康診査実施率（全国）

〈表Ⅱ-1-1〉 特定健康診査実施率（全国）

	対象者数	受診者数	特定健康診査実施率(%)
26 年度	53,847,427	26,163,456	48.6
25 年度	53,267,875	25,374,874	47.6
24 年度	52,806,123	24,396,035	46.2
23 年度	52,534,157	23,465,995	44.7
22 年度	52,192,070	22,546,778	43.2
21 年度	52,211,735	21,588,883	41.3
20 年度	51,919,920	20,192,502	38.9

〈図Ⅱ-1-1〉 特定健康診査実施率（全国）

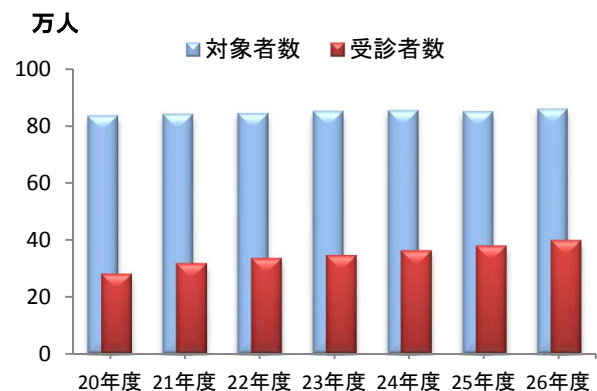


#### (2) 特定健康診査実施率（栃木県）

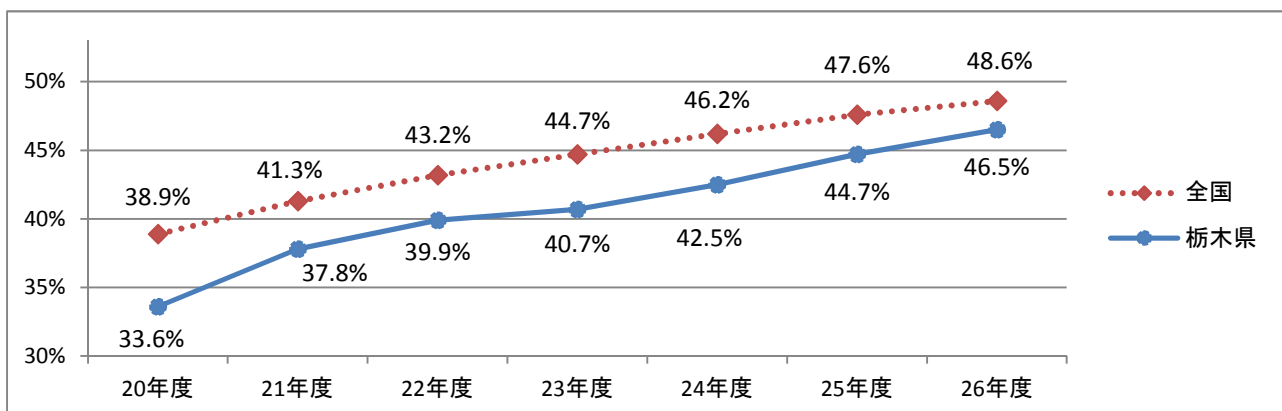
〈表Ⅱ-1-2〉 特定健康診査実施率（栃木県）

	対象者数	受診者数	特定健康診査実施率(%)
26 年度	858,328	398,704	46.5
25 年度	848,885	379,293	44.7
24 年度	852,663	362,408	42.5
23 年度	850,070	345,833	40.7
22 年度	842,068	335,612	39.9
21 年度	840,242	317,781	37.8
20 年度	834,547	280,694	33.6

〈図Ⅱ-1-2〉 特定健康診査実施率（栃木県）

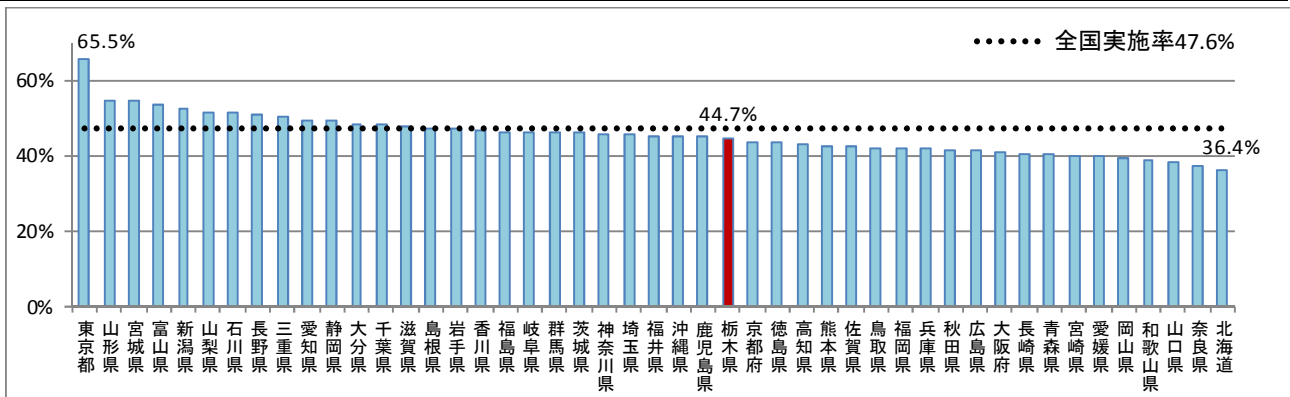


〈図Ⅱ-1-3〉 年度別 特定健康診査実施率（全国・栃木県）



〈表Ⅱ－1－3〉平成25年度 都道府県別健康診査実施率

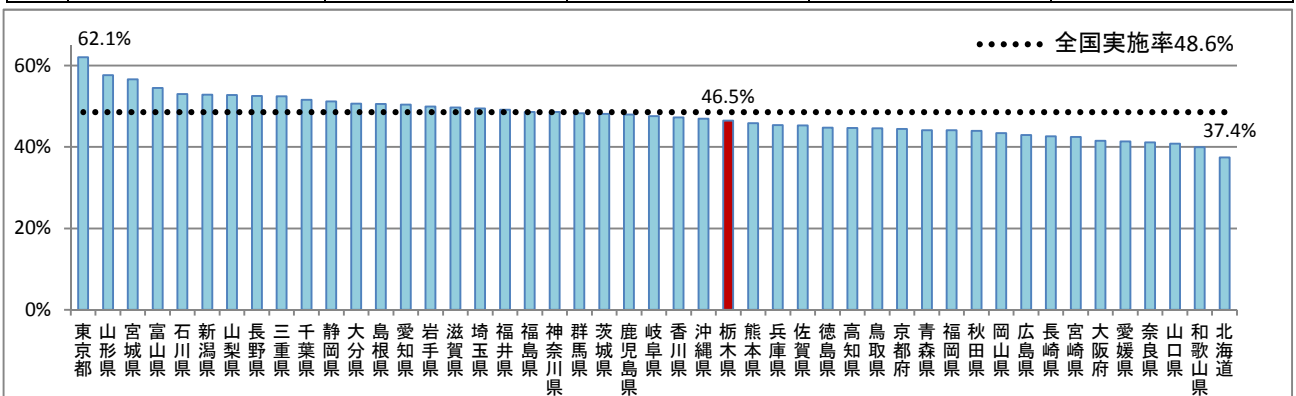
都道府県	対象者数(推計値)	受診者数	実施率(%)	順位
1 北海道	2,337,279	851,870	36.4	47
2 青森県	598,837	243,647	40.7	40
3 岩手県	557,641	262,721	47.1	16
4 宮城県	955,797	520,836	54.5	3
5 秋田県	467,608	194,515	41.6	36
6 山形県	482,290	264,066	54.8	2
7 福島県	834,994	388,704	46.6	18
8 茨城県	1,262,333	582,840	46.2	21
9 栃木県	848,885	379,293	44.7	27
10 群馬県	857,688	397,364	46.3	20
11 埼玉県	3,046,798	1,396,944	45.8	23
12 千葉県	2,599,571	1,256,553	48.3	13
13 東京都	5,316,185	3,481,178	65.5	1
14 神奈川県	3,732,697	1,712,727	45.9	22
15 新潟県	998,485	526,506	52.7	5
16 富山県	470,281	252,903	53.8	4
17 石川県	492,119	253,520	51.5	7
18 福井県	335,156	152,065	45.4	24
19 山梨県	365,203	188,376	51.6	6
20 長野県	896,832	459,663	51.3	8
21 岐阜県	891,597	414,081	46.4	19
22 静岡県	1,599,750	789,202	49.3	11
23 愛知県	3,059,068	1,517,686	49.6	10
24 三重県	773,240	388,505	50.2	9
25 滋賀県	563,271	269,839	47.9	14
26 京都府	1,073,970	467,717	43.6	28
27 大阪府	3,693,057	1,513,474	41.0	38
28 兵庫県	2,371,973	1,004,105	42.3	35
29 奈良県	593,021	222,320	37.5	46
30 和歌山県	433,631	170,031	39.2	44
31 鳥取県	241,670	102,415	42.4	33
32 島根県	293,758	139,227	47.4	15
33 岡山県	792,399	312,793	39.5	43
34 広島県	1,192,044	494,042	41.4	37
35 山口県	611,173	235,212	38.5	45
36 徳島県	327,401	142,470	43.5	29
37 香川県	423,931	198,479	46.8	17
38 愛媛県	608,824	242,612	39.8	42
39 高知県	317,440	136,265	42.9	30
40 福岡県	2,055,599	870,273	42.3	34
41 佐賀県	346,143	147,279	42.5	32
42 長崎県	597,077	243,253	40.7	39
43 熊本県	742,884	318,544	42.9	31
44 大分県	494,169	238,969	48.4	12
45 宮崎県	474,204	190,383	40.1	41
46 鹿児島県	694,790	314,024	45.2	26
47 沖縄県	545,111	247,157	45.3	25





〈表Ⅱ－1－4〉平成26年度 都道府県別健康診査実施率

都道府県	対象者数(推計値)	受診者数	実施率(%)	順位
1 北海道	2,354,345	880,466	37.4	47
2 青森県	599,566	264,603	44.1	35
3 岩手県	560,570	280,129	50.0	15
4 宮城県	969,765	549,138	56.6	3
5 秋田県	465,103	204,649	44.0	37
6 山形県	484,112	279,192	57.7	2
7 福島県	840,773	408,890	48.6	19
8 茨城県	1,276,480	614,661	48.2	22
9 栃木県	858,328	398,704	46.5	27
10 群馬県	866,080	418,009	48.3	21
11 埼玉県	3,096,157	1,531,122	49.5	17
12 千葉県	2,637,039	1,359,762	51.6	10
13 東京都	5,416,704	3,361,214	62.1	1
14 神奈川県	3,798,485	1,845,399	48.6	20
15 新潟県	1,003,240	530,133	52.8	6
16 富山県	476,216	259,704	54.5	4
17 石川県	497,628	263,785	53.0	5
18 福井県	338,311	166,265	49.1	18
19 山梨県	367,334	193,986	52.8	7
20 長野県	906,388	476,170	52.5	8
21 岐阜県	896,995	426,604	47.6	24
22 静岡県	1,612,546	825,456	51.2	11
23 愛知県	3,103,531	1,564,293	50.4	14
24 三重県	781,870	410,018	52.4	9
25 滋賀県	574,113	285,233	49.7	16
26 京都府	1,085,958	482,921	44.5	34
27 大阪府	3,732,651	1,548,548	41.5	42
28 兵庫県	2,364,919	1,072,760	45.4	29
29 奈良県	598,797	246,465	41.2	44
30 和歌山県	435,123	173,731	39.9	46
31 鳥取県	243,530	108,578	44.6	33
32 島根県	294,992	149,238	50.6	13
33 岡山県	801,677	348,156	43.4	38
34 広島県	1,207,742	518,228	42.9	39
35 山口県	614,262	250,920	40.8	45
36 徳島県	329,755	147,520	44.7	31
37 香川県	426,766	201,719	47.3	25
38 愛媛県	612,028	253,186	41.4	43
39 高知県	318,543	142,411	44.7	32
40 福岡県	2,082,230	918,376	44.1	36
41 佐賀県	347,803	157,521	45.3	30
42 長崎県	598,449	255,311	42.7	40
43 熊本県	747,717	342,980	45.9	28
44 大分県	497,462	251,787	50.6	12
45 宮崎県	476,034	202,063	42.4	41
46 鹿児島県	695,451	333,396	47.9	23
47 沖縄県	553,859	260,056	47.0	26



## 2 性・年齢階級別実施率

### (1) 全国の状況

平成 26 年度における年齢階級別実施率では、50～54 歳が 54.3%と一番高く、65～69 歳が 41.1%で一番低くなっている。男女別 40～74 歳では、男性が 53.6%、女性が 43.6%で男性が高くなっている。男性は平成 21～25 年度と同様に 60 歳未満で高く、60 歳以上で低くなる傾向がみられるが、女性では、年齢による実施率の大きな変化は見られない。

〈表Ⅱ－２－１〉性・年齢階級別特定健康診査実施率（全国）

（単位：％）

		40～74 歳	40～44 歳	45～49 歳	50～54 歳	55～59 歳	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳
26 年度	全体	48.6	52.8	53.4	54.3	52.2	44.2	41.1	42.2
	男性	53.6	60.9	61.5	62.0	59.4	47.8	40.5	40.9
	女性	43.6	44.2	45.0	46.3	44.9	40.7	41.7	43.4
25 年度	全体	47.6	52.1	52.9	53.6	51.1	42.6	40.0	41.2
	男性	52.8	60.5	61.3	61.6	58.4	45.9	39.2	40.0
	女性	42.6	43.1	44.1	45.4	43.7	39.5	40.7	42.3
24 年度	全体	46.2	50.3	51.6	51.8	49.1	40.9	39.3	40.5
	男性	51.4	58.9	60.3	59.9	56.4	43.9	38.4	39.3
	女性	41.1	41.2	42.4	43.5	41.8	38.0	40.1	41.4
23 年度	全体	44.7	49.0	50.3	49.9	47.1	39.1	38.2	39.1
	男性	49.9	57.8	59.3	58.0	54.3	41.9	37.0	38.0
	女性	39.5	39.7	41.0	41.5	39.8	36.5	39.2	40.1
22 年度	全体	43.2	47.4	48.8	48.1	45.1	37.7	37.3	38.0
	男性	48.5	56.5	58.0	56.4	52.3	40.2	35.9	36.9
	女性	38.1	37.9	39.3	39.7	37.9	35.3	38.6	38.9
21 年度	全体	41.3	45.4	46.6	45.6	42.4	36.1	36.4	37.0
	男性	46.5	54.4	55.7	53.7	49.3	38.4	34.8	35.9
	女性	36.4	35.8	37.0	37.2	35.6	34.0	37.8	37.9
20 年度	全体	38.9	42.0	43.1	41.9	39.1	34.3	35.6	36.3
	男性	43.1	50.2	51.2	49.0	44.7	35.6	33.7	35.0
	女性	34.8	33.3	34.5	34.7	33.4	33.1	37.3	37.4

### 3 保険者の種類別実施率

#### (1) 全国の状況

平成26年度における保険者の種類別実施率は、市町村国保（35.3%）、国保組合（45.5%）、全国健康保険協会（43.4%）、船員保険（40.9%）が低く、健康保険組合（72.5%）及び共済組合（74.2%）が高くなっており、二極構造である。

〈表Ⅱ－3－1〉 保険者の種類別特定健康診査実施率（全国）

（単位：％）

	市町村国保(全体)※1			国保組合	全国健康保険協会	船員保険	健康保険組合(全体)※2		共済組合		
	大	中	小				総合	単一			
26年度	35.3	29.1	36.8	40.8	45.5	43.4	40.9	72.5	68.5	74.7	74.2
25年度	34.2	27.9	35.7	39.9	44.0	42.6	40.1	71.8	67.6	74.1	73.7
24年度	33.7	27.6	35.2	39.3	42.6	39.9	38.9	70.1	65.2	72.6	72.7
23年度	32.7	27.1	34.0	37.6	40.6	36.9	35.3	69.2	65.0	71.3	72.4
22年度	32.0				38.6	34.5	34.7	67.3			70.9
21年度	31.4				36.1	31.3	32.1	65.0			68.1
20年度	30.9				31.8	30.1	22.8	59.5			59.9

※1 市町村国民健康保険のうち、「大」「中」「小」とあるのは、各市町村国保の特定健診対象者数に応じた規模別に集計したものである。

「大」・・・特定健診対象者が10万人以上の大規模保険者

「中」・・・特定健診対象者が5千人以上10万人未満の中規模保険者

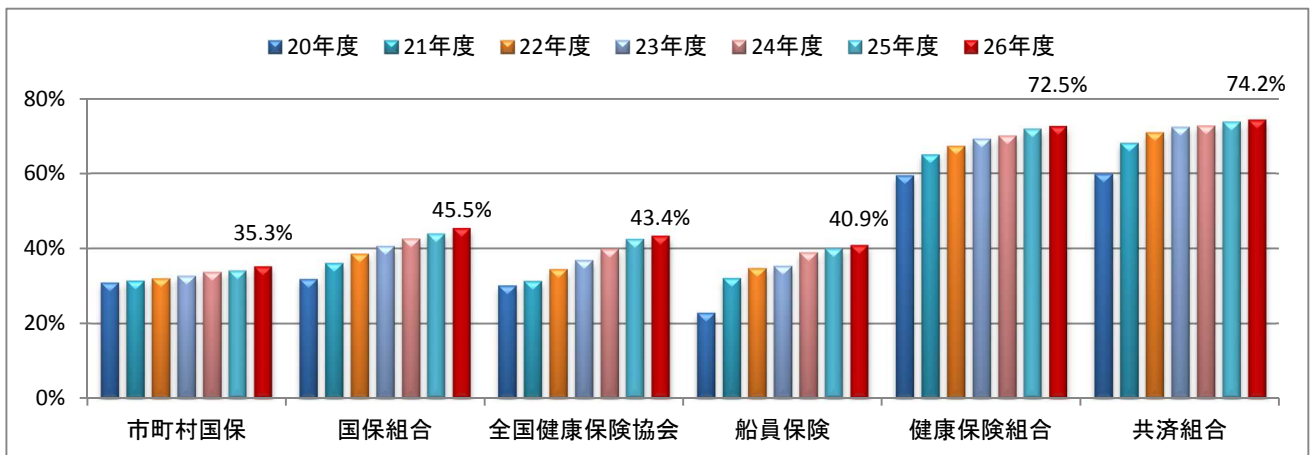
「小」・・・特定健診対象者が5千人未満の小規模保険者

※2 健康保険組合のうち、「総合」「単一」とあるのは、健康保険組合の設立形態に応じて集計したものである。

「単一」・・・健康保険法第11条1項の規定に基づき設立された保険者

「総合」・・・健康保険法第11条2項の規定に基づき設立された保険者

〈図Ⅱ－3－1〉 年度別、保険者の種類別特定健康診査実施率（全国）



〈表Ⅱ－3－2〉平成26年度 保険者の種類別、性・年齢階級別特定健康診査実施率（全国）

（単位：％）

保険者の種類	全体	性別									
			40～74歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	
市町村国保(全体)	35.3	男性	31.4	16.4	17.8	20.6	22.8	29.2	37.4	41.7	
		女性	38.9	21.1	22.3	26.9	31.7	38.9	44.2	46.2	
	(大)	29.1	男性	25.4	13.4	14.6	16.8	18.2	23.4	30.9	35.1
			女性	32.2	18.0	18.8	22.4	25.8	32.0	37.0	39.3
	(中)	36.8	男性	32.7	17.0	18.5	21.2	23.3	29.9	38.7	43.4
			女性	40.6	21.9	23.1	27.9	32.9	40.3	46.1	48.3
	(小)	40.8	男性	37.1	22.8	24.1	27.4	29.4	35.6	42.8	45.4
			女性	44.3	27.0	28.8	33.7	38.5	45.1	49.2	49.0
国保組合	45.5	男性	50.9	52.1	53.8	52.3	52.4	52.2	47.2	43.2	
		女性	39.0	36.6	38.4	40.2	40.2	40.4	39.8	36.5	
全国健康保険協会	43.4	男性	50.6	54.4	53.9	53.9	53.3	48.1	39.9	28.5	
		女性	36.4	36.8	38.1	40.3	39.5	35.2	28.6	22.0	
船員保険	40.9	男性	56.2	64.9	61.3	62.3	58.9	49.1	43.0	37.3	
		女性	16.6	15.8	14.4	18.3	17.8	18.1	15.5	13.0	
健康保険組合(全体)	72.5	男性	85.3	88.0	88.8	88.9	87.8	80.5	64.2	49.8	
		女性	58.3	59.2	60.6	61.6	60.0	54.7	45.5	33.8	
	(総合)	68.5	男性	80.3	82.9	82.5	82.5	82.0	76.7	64.9	50.2
			女性	55.5	57.2	58.6	59.0	57.1	50.9	40.2	27.5
	(単一)	74.7	男性	88.0	91.2	91.9	92.0	90.8	82.5	63.8	49.6
			女性	59.8	60.4	61.7	62.9	61.5	56.7	48.5	37.5
共済組合	74.2	男性	86.8	88.7	90.0	89.7	89.2	73.9	58.5	42.4	
		女性	61.2	61.1	61.6	62.8	66.4	55.9	41.0	37.4	

## (2) 栃木県の状況

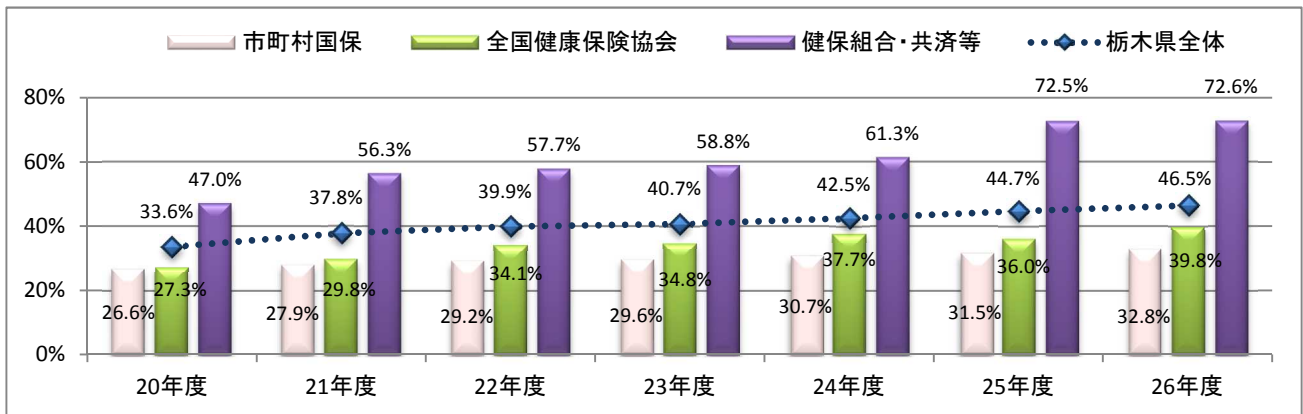
本県の保険者の種類別実施率は、市町村国保 32.8%、全国健康保険協会 39.8%となっており、健保組合・共済等が 72.6%と高い傾向である。

〈表Ⅱ－3－3〉年度別、保険者の種類別特定健康診査実施率（栃木県）

（単位：％）

	全体	市町村国保	全国健康保険協会	健保組合・共済等
26年度	46.5	32.8	39.8	72.6
25年度	44.7	31.5	36.0	72.5
24年度	42.5	30.7	37.7	61.3
23年度	40.7	29.6	34.8	58.8
22年度	39.9	29.2	34.1	57.7
21年度	37.8	27.9	29.8	56.3
20年度	33.6	26.6	27.3	47.0

〈図Ⅱ－3－2〉年度別、保険者の種類別特定健康診査実施率（栃木県）



#### 4 市町国保の特定健康診査の状況

<表Ⅱ-4-1> 特定健診受診状況（市町国保）

	保険者名	対象者数	受診者数	受診率(%)
国民健康保険	宇都宮市	85,724	25,272	29.5
	足利市	29,911	9,821	32.8
	栃木市	31,656	8,411	26.6
	佐野市	23,310	4,965	21.3
	鹿沼市	18,365	6,032	32.8
	日光市	17,248	6,908	40.1
	小山市	28,505	9,630	33.8
	真岡市	15,618	6,499	41.6
	大田原市	14,139	7,113	50.3
	矢板市	6,554	2,292	35.0
	那須塩原市	23,001	9,124	39.7
	さくら市	7,544	3,359	44.5
	那須烏山市	6,252	1,972	31.5
	下野市	9,847	4,070	41.3
	上三川町	5,079	2,330	45.9
	益子町	5,258	2,126	40.4
	茂木町	3,187	1,444	45.3
	市貝町	2,268	1,001	44.1
	芳賀町	3,396	1,697	50.0
	壬生町	7,735	2,257	29.2
	野木町	5,148	1,356	26.3
	塩谷町	2,523	1,054	41.8
	高根沢町	4,940	1,690	34.2
那須町	7,158	2,461	34.4	
那珂川町	4,094	1,459	35.6	
	県平均	368,456	124,343	33.7

<表Ⅱ-4-2> 特定健診の実施期間、申込方法等：集団健診（市町国保）

	保険者名	開始～終了	申込方法		
			郵送	電話	その他
国民健康保険	宇都宮市	H28年5月～H29年3月	×	○	インターネット
	足利市	H28年6月～H28年12月	○	○	おりひめ検診:当該年度4月中に往復ハガキ ひこぼし検診:11月に電話
	栃木市	H28年6月～H29年1月	×	○	インターネット、FAX
	佐野市	H28年6月～H29年1月	×	○	FAX
	鹿沼市	H28年6月～H29年1月	×	○	WEB
	日光市	H28年4月～H29年2月 (1・2月はがん検診クーポン対象者のみ)	○	○	
	小山市	H28年5月～H29年1月	○	×	
	真岡市	H28年4月～H28年12月 (1月に3回追加健診実施)	○	○	FAX、メール
	大田原市	H28年4月～H28年12月	○	○	自治会長取りまとめ
	矢板市	H28年5月～H28年11月	○	○	保健委員による申込書の回収
	那須塩原市	H28年4月～H28年11月	×	×	対象者全員に4月中旬に受診券を送付、集団健診の日に申込みなしで受診可としている
	さくら市	H28年6月～H28年11月	○	×	
	那須烏山市	H28年5月～H28年12月	○	○	申込期限後は電話でも随時可
	下野市	H28年6月～H29年1月	×	○	来庁、オンライン
	上三川町	H28年7月～H29年1月	○	○	
	益子町	H28年5月～H28年12月	○	○	FAX、窓口受付 前年度受診者には受診日をハガキで通知
	茂木町	H28年5月～H28年12月	○	○	
	市貝町	H28年5月～H28年11月	○	×	地域保健衛生推進委員による個別回収、窓口受付
	芳賀町	H28年6月、9月、10月	×	○	
	壬生町	H28年5月～H28年11月	×	○	インターネット、FAX
野木町	H28年6月～H29年1月	×	○	窓口受付	
塩谷町	H28年5月～H28年12月	○	×		
高根沢町	H28年6月～H29年1月	○	○	窓口受付	
那須町	H28年5月～H29年2月	○	○	窓口受付	
那珂川町	H28年6月～H28年12月	○	○		

<表Ⅱ-4-3> 特定健診の実施期間、申込方法等：個別健診（市町国保）

	保険者名	開始～終了	申込方法		
			郵送	電話	その他
国民健康保険	宇都宮市	H28年5月～H29年3月	×	○	
	足利市	H28年6月～H28年12月	×	○	実施医療機関に直接
	栃木市	H28年6月～H29年1月	×	○	実施医療機関に直接
	佐野市	H28年6月～H29年1月	×	○	実施医療機関に直接
	鹿沼市	H28年5月～H29年2月	×	×	申込不要
	日光市	H28年6月～H29年3月	○	○	成人健診申込書郵送、電話等により市へ申込み後、受診券が届いたら実施機関へ予約
	小山市	H28年5月～H29年1月	×	○	実施医療機関に直接
	真岡市				
	大田原市	H28年7月～H29年2月	○	○	自治会長取りまとめ
	矢板市				
	那須塩原市	H28年4月～H29年3月	×	×	実施医療機関に直接
	さくら市				
	那須烏山市				
	下野市	H28年6月～H28年12月	×	○	来庁
	上三川町	H28年7月～H28年12月	×	○	実施医療機関に直接
	益子町				
	茂木町				
	市貝町				
	芳賀町	H28年5月～H29年1月	×	×	来庁
	壬生町	H28年6月～H29年2月	×	○	インターネット、FAXによる受付後、実施医療機関に直接
野木町	H28年6月～H29年1月	×	×	受診券を保険者から取り寄せた上、実施医療機関窓口へ直接	
塩谷町					
高根沢町					
那須町	H28年5月～H29年2月	○	○	実施医療機関に直接	
那珂川町					



<表Ⅱ-4-4> 特定健診周知方法等（市町国保）

	保険者名	個別通知	回覧 勸奨	広報 誌	ポス ター	リーフ レット	テレビ CM	その他
国民健康保険	宇都宮市	○	×	○	×	○	×	広報紙への特集記事掲載 平成27年1月～健診PR応援事業 平成27年6月～横断幕掲示
	足利市	○	×	○	×	○	×	健康ボランティアを通じて口コミや行事でのPR、各種検診のお知らせを年2回全戸配布 わたらせテレビ「足利市のお知らせ」内で放送 大型商業施設・河川情報の電子掲示板への掲示 特定保健指導の案内はシンプルで見やすいカラーでA4判1枚両面とした。
	栃木市	○	×	○	×	○	×	健康まつりで健診受診勸奨パンフレットの配布 10月の被保険者証更新時に勸奨チラシの同封 庁舎内広報モニターに、健診受診勸奨の掲載
	佐野市	○	○	○	○	○	×	公用車にマグネットシートを貼り広報
	鹿沼市	○	×	○	×	○	○	各医療機関への特定健診 保健指導の周知案内
	日光市	○	○	○	○	○	×	
	小山市	○	×	○	○	○	○	市広報で特定健診・特定保健指導の受診・ 利用勸奨
	真岡市	○	○	○	○	○	×	健康づくりモデル地区を指定し、各地区の 公民館まつりに健康ブースを設置し健康P Rを実施
	大田原市	○	×	○	×	×	×	
	矢板市	×	○	○	×	×	×	市の広報で周知、LINE(やいこみゅ)に記載 庁舎、関係機関窓口やトイレに勸奨資料を 配置
	那須塩原市	○	×	○	○	○	×	
	さくら市	○	×	○	×	×	×	特定健診PRの懸垂幕の設置
	那須烏山市	×	○	○	×	×	×	
	下野市	○	×	○	×	×	×	
	上三川町	○	×	○	×	○	×	
	益子町	○	○	○	×	○	○	広報紙への掲載 会議・会合等での案内
	茂木町	×	○	○	×	×	×	町報にて、健診の特集記事を掲載 町ケーブルテレビで健診を促すテロップ表示
	市貝町	○	○	○	○	○	×	
	芳賀町	○	○	○	×	×	○	
	壬生町	○	×	○	○	×	×	ミニのぼり旗(国保連に作成委託)
	野木町	○	×	○	×	×	×	
	塩谷町	○	○	○	○	×	×	受診券の裏面を意識啓発のチラシとして利用
	高根沢町	○	○	○	○	○	×	HPで情報提供、役場庁舎や保健センター にのぼり旗設置、国民健康保険加入時に チラシを交付、被保険者証年次更新時に チラシを同封
那須町	○	○	○	×	×	×		
那珂川町	○	×	○	×	○	×	健診当日に特定保健指導日をパネルにし周知 特定保健指導の案内は目立つハガキで通知	

<表Ⅱ-4-5> 特定健診の自己負担及び土日・夜間の実施状況（市町国保）

\*自己負担の有無（A：なし、B：追加検査分のみ自己負担あり、C：自己負担あり）

	保険者名	特定健診					人間ドック	その他の取組
		自己負担		健診日時				
		集団	個別	早朝	夜間	土日		
国民健康保険	宇都宮市	B	B	○		○	○	出前健診。除外対象者の把握
	足利市	C	C			○	○	チラシ、電光提示版への掲載、公用車にステッカー貼付、医療機関にミニのぼり旗配布
	栃木市	A	A			○	○	
	佐野市	C	C	○		○	○	未受診者に対して、受診勧奨通知発送並びにオートコールによる電話勧奨、受診勧奨チラシ配布
	鹿沼市	A	A			○	○	除外対象者の把握
	日光市	A	A	○	○	○	○	除外対象者の把握
	小山市	C	C			○	○	市健康まつりにてPR、高受診率の地区自治会を表彰。健診受診者に金利を優遇する「健康サポート定期」実施(健康増進課)マイレージ事業
	真岡市	A				○	○	健康づくりモデル地区を選定し、地区へ介入。各種イベントでの広報活動
	大田原市	A	C			○	○	健診会場の課題解決(段差、駐車場確保、熱中症予防対策、会場環境等)
	矢板市	C				○	○	
	那須塩原市	A	A	○		○	○	
	さくら市	C		○		○	○	除外対象者の登録
	那須烏山市	A				○	○	
	下野市	A	A			○	○	
	上三川町	C	C			○	○	自治会健康教室等にて、特定健診の受診勧奨
	益子町	A				○	○	受診予約キャンセルした者に対し電話による勧奨 往復ハガキによる勧奨
	茂木町	C				○	○	除外対象者の把握
	市貝町	A				○	○	
	芳賀町	C				○	○	除外対象者の把握 人間ドック 20,000 円
	壬生町	C	C			○	○	インターネット受付、インセンティブ事業の開始
野木町	C	C			○	×		
塩谷町	C				○	○		
高根沢町	C				○	○		
那須町	A	A	○		○	○		
那珂川町	A		○		○	○		

<表Ⅱ-4-6> 特定健診との同時実施健診・検査項目：集団健診（市町国保）

	保険者名	がん検診					前立腺	肝炎ウイルス	胃ABC	骨粗鬆症	歯科	その他
		胃	肺	大腸	乳	子宮頸						
国民健康保険	宇都宮市	○	○	○	○	○	○		○	○		
	足利市	○	○	○	○	○	○	○	○			
	栃木市	○	○	○	○	○	○	○	○		ヤング健診	
	佐野市	○	○	○	○	○	○					
	鹿沼市	○	○	○	○	○	○					
	日光市	○	○	○	○	○	○			○	○	
	小山市	○	○	○	○	○	○			○		
	真岡市	○	○	○			○	○				喀痰検査
	大田原市	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	矢板市	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	那須塩原市	○	○	○	○	○	○		○	○		
	さくら市	○	○	○	○	○	○	○	○	○		HPV 検査
	那須烏山市	○	○	○	○	○	○	○		○		フレッシュ健診
	下野市	○	○	○	○	○	○	○		○		
	上三川町	○	○	○	○	○	○	○		○		
	益子町	○	○	○	○	○	○	○		○		
	茂木町	○	○	○	○	○	○	○		○		ヤング健診 ピロリ菌抗体検査
	市貝町	○	○	○	○	○	○			○		
	芳賀町	○	○	○	○	○	○	○		○		ヤング健診 結核
	壬生町	○	○	○	○	○	○	○	○	○		結核
野木町	○	○	○	○	○	○	○	○				
塩谷町	○	○	○	○	○	○	○		○		喀痰検査	
高根沢町	○	○	○	○	○	○	○		○			
那須町	○	○	○	○	○	○	○		○			
那珂川町	○	○	○	○	○	○	○		○		レディース健診	

<表Ⅱ-4-7> 特定健診との同時実施健診・検査項目：個別健診（市町国保）

	保険者名	がん検診						肝炎 ウイルス	胃 ABC	骨粗 鬆症	歯科	その他
		胃	肺	大腸	乳	子宮 頸	前立 腺					
国民健康保険	宇都宮市	○	○	○	○	○	○				○	
	足利市			○		○	○					
	栃木市											
	佐野市		○	○	○	○	○					
	鹿沼市											
	日光市											
	小山市						○	○				
	真岡市											
	大田原市											
	矢板市											
	那須塩原市											契約先の医療機関によ って同時に実施できる がん検診等の項目が異 なる
	さくら市											
	那須烏山市											
	下野市	○	○	○	○	○	○				○	
	上三川町	○	○	○	○	○	○	○				
	益子町											
	茂木町											
	市貝町											
	芳賀町	○	○	○	○	○	○					各医療機関人間ドック 健診項目
	壬生町											
野木町	○		○			○	○					
塩谷町												
高根沢町												
那須町												
那珂川町												

<表Ⅱ-4-8> 特定健診未受診者に対する受診勧奨の実施状況（市町国保）

	保険者名	個別受診勧奨			健診日追加設定	広報紙の活用	追加広報	その他の取組
		通知	電話	訪問				
国民健康保険	宇都宮市	○	○	×	○	○	×	健康グッズキャンペーン 健診PR応援事業
	足利市	○	○	×	×	○	×	かかりつけ医からの受診勧奨(一部)
	栃木市	○		×	×	×	×	
	佐野市	○	○	×	×	○	○	町内回覧・チラシ配布など
	鹿沼市	○		×	×	○	×	
	日光市	○	○	○	○	○	×	国保加入時や集団健診での受診 勧奨・チラシ配布・声かけ
	小山市	○	○	×	×	○	×	
	真岡市	○	○	×	○	○	○	
	大田原市	○	○	×	○	○		地区組織(健康づくり関係)に対 する働きかけ
	矢板市	○		×	×	×	×	
	那須塩原市	○	×	×	×	○	×	
	さくら市	○		×	×	○	×	
	那須烏山市			×	×	×	×	
	下野市	○	×	×	×	○	○	
	上三川町	○	○	×	×	○	×	町民向けメールにて受診勧奨
	益子町	○	○	×	×	○	○	防災無線、町ホームページにて 受診勧奨
	茂木町	○	×	×	×	×	○	
	市貝町	○		×	×	○	×	自治会回覧にて受診勧奨
	芳賀町	○		×	×	○	×	
	壬生町	○		×	×	○	○	保健委員による自治会での周知
野木町			×	×	×	×		
塩谷町	○		×	○	○	○		
高根沢町	○		×	×	○	○	ポスター掲示・教育機関保護者 へ周知	
那須町	○		×	×	○	○		
那珂川町			×	×	○	○	ケーブルテレビによる受診勧奨	

※○は実施、×は未実施、空欄は無回答



### Ⅲ 特定保健指導の状況

#### 1 年度別特定保健指導実施率

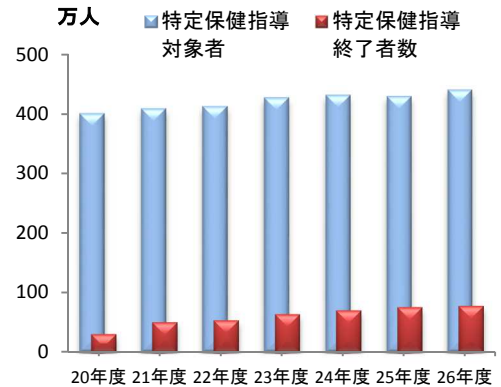
平成 26 年度特定保健指導の対象者となった割合は、全国で 16.8%、本県は全国よりも 0.6 ポイント高い 17.4%であった。特定保健指導対象者のうち特定保健指導を終了した者の割合は、全国で 17.8%、本県は全国よりも 1.4 ポイント高い 19.2%である。

#### (3) 特定保健指導実施率（全国）

〈表Ⅲ－1－1〉 特定保健指導実施率（全国）

	特定健康診査 受診者 A	保健指導 対象者 B	(割合) (%) B/A	保健指導 終了者 C	実施率 (%) C/B
26 年度	26,163,456	4,403,850	16.8	783,118	17.8
25 年度	25,374,874	4,295,816	16.9	759,982	17.7
24 年度	24,396,035	4,317,834	17.7	707,558	16.4
23 年度	23,465,995	4,271,235	18.2	642,819	15.0
22 年度	22,546,778	4,125,690	18.3	540,942	13.1
21 年度	21,588,883	4,086,952	18.9	503,712	12.3
20 年度	20,192,502	4,010,717	19.9	308,222	7.7

〈図Ⅲ－1－1〉 特定保健指導実施率（全国）

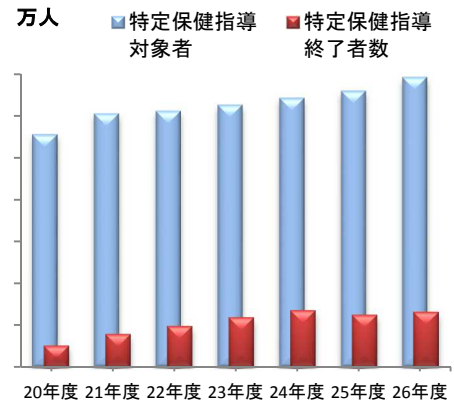


#### (4) 特定保健指導実施率（栃木県）

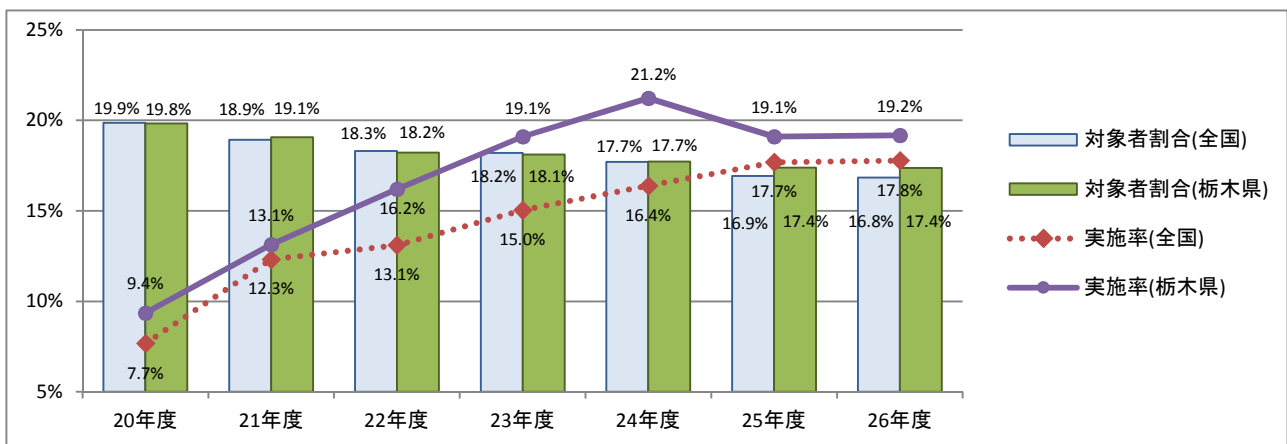
〈表Ⅲ－1－2〉 特定保健指導実施率（栃木県）

	特定健康診査 受診者 A	保健指導 対象者 B	(割合) (%) B/A	保健指導 終了者 C	実施率 (%) C/B
26 年度	398,704	69,226	17.4	13,272	19.2
25 年度	379,293	65,959	17.4	12,595	19.1
24 年度	362,408	64,244	17.7	13,634	21.2
23 年度	345,833	62,644	18.1	11,970	19.1
22 年度	335,612	61,151	18.2	9,907	16.2
21 年度	317,781	60,593	19.1	7,960	13.1
20 年度	280,694	55,628	19.8	5,208	9.4

〈図Ⅲ－1－2〉 特定保健指導実施率（栃木県）



〈図Ⅲ－1－3〉 年度別特定保健指導実施率（全国・栃木県）



(参考-3) 特定保健指導対象者の選定基準

腹囲	追加リスク		④喫煙歴	対象	
	①血糖	②脂質		③血圧	40-64 歳
$\geq 85$ cm (男性) $\geq 90$ cm (女性)	2つ以上該当		/	積極的 支援	動機付け 支援
	1つ該当		あり		
上記以外で BMI $\geq 25$	3つ該当		/	積極的 支援	動機付け 支援
	2つ該当		あり		
	1つ該当		なし	/	

(注) 喫煙歴の斜線欄は、階層化の判定が喫煙歴の有無に関係ないことを意味する。

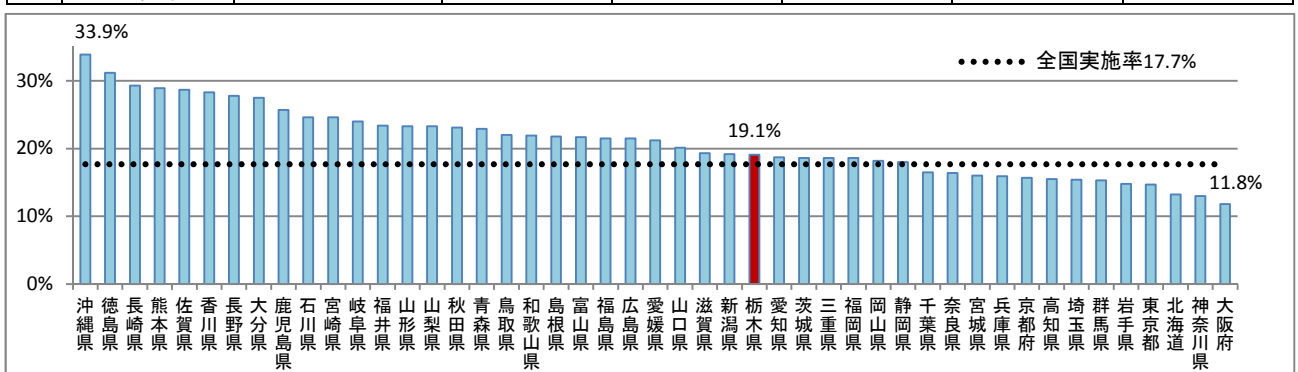
①血糖 : a 空腹時血糖値 100mg/dl 以上 又は b HbA1c の場合 5.6%以上
②脂質 : a 中性脂肪 150mg/dl 以上 又は b HDL コレステロール 40 mg/dl 未満
③血圧 : a 収縮期血圧 130mmHg 以上 又は b 拡張期血圧 85mmHg 以上
④質問票 : 喫煙歴あり (①から③のリスクが1つ以上の場合にのみカウント)

※糖尿病、高血圧又は脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者は、医療保険者による特定保健指導は行わない。



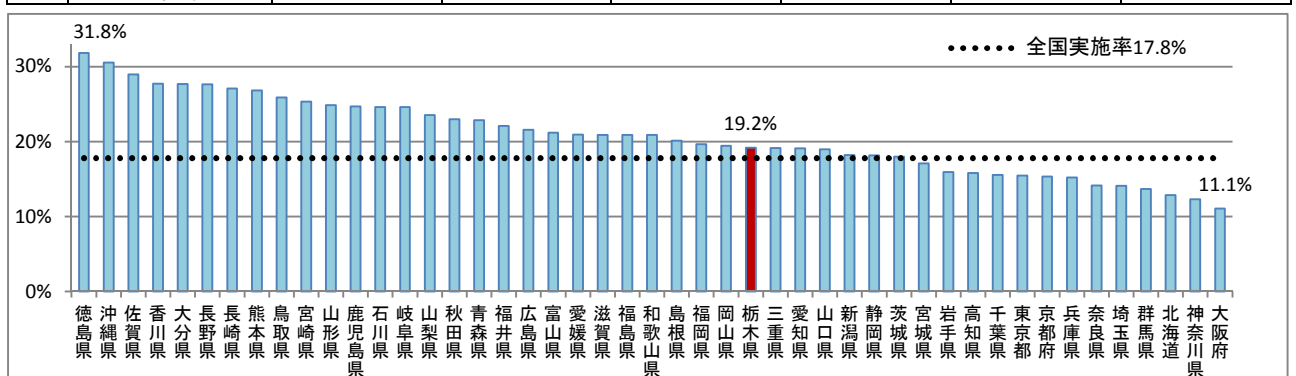
〈表Ⅲ－1－3〉平成25年度 都道府県別特定保健指導実施率

都道府県	特定保健指導実施率		動機付け支援実施率		積極的支援実施率	
	実施率(%)	順位	実施率(%)	順位	実施率(%)	順位
1 北海道	13.2	45	17.3	43	9.5	46
2 青森県	22.9	17	32.2	7	15.0	30
3 岩手県	14.8	43	17.2	44	12.6	40
4 宮城県	16.0	37	17.7	40	14.5	32
5 秋田県	23.1	16	24.8	21	21.6	6
6 山形県	23.3	14	29.4	14	17.6	22
7 福島県	21.5	22	24.4	24	18.9	13
8 茨城県	18.6	30	21.8	30	15.6	28
9 栃木県	19.1	28	24.0	27	14.7	31
10 群馬県	15.3	42	17.6	41	13.0	37
11 埼玉県	15.4	41	18.1	39	12.9	38
12 千葉県	16.5	35	19.4	34	13.6	35
13 東京都	14.7	44	17.1	45	12.5	41
14 神奈川県	13.0	46	15.0	46	11.2	45
15 新潟県	19.2	27	24.2	26	14.4	33
16 富山県	21.7	21	24.3	25	19.3	12
17 石川県	24.6	10	31.1	10	18.7	17
18 福井県	23.4	13	26.0	19	21.2	8
19 山梨県	23.3	15	31.9	9	15.6	29
20 長野県	27.8	7	35.4	5	20.2	11
21 岐阜県	24.0	12	29.1	15	18.9	14
22 静岡県	18.0	34	22.6	28	13.7	34
23 愛知県	18.7	29	21.3	32	16.3	26
24 三重県	18.6	31	19.4	35	17.8	21
25 滋賀県	19.3	26	21.8	31	16.8	25
26 京都府	15.7	39	19.2	37	12.4	43
27 大阪府	11.8	47	14.4	47	9.5	47
28 兵庫県	15.9	38	19.8	33	12.3	44
29 奈良県	16.4	36	19.3	36	13.3	36
30 和歌山県	21.9	19	27.1	17	17.3	23
31 鳥取県	22.0	18	27.0	18	17.3	24
32 島根県	21.8	20	27.9	16	15.9	27
33 岡山県	18.2	33	17.6	42	18.8	16
34 広島県	21.5	23	24.8	22	18.9	15
35 山口県	20.1	25	22.3	29	18.2	19
36 徳島県	31.2	2	40.0	2	22.0	5
37 香川県	28.3	6	30.4	13	26.0	1
38 愛媛県	21.2	24	24.8	23	17.9	20
39 高知県	15.5	40	18.4	38	12.5	42
40 福岡県	18.6	32	25.7	20	12.8	39
41 佐賀県	28.7	5	36.2	4	21.4	7
42 長崎県	29.3	3	38.4	3	20.5	10
43 熊本県	28.9	4	35.0	6	23.6	3
44 大分県	27.5	8	32.0	8	22.8	4
45 宮崎県	24.6	11	30.7	12	18.3	18
46 鹿児島県	25.7	9	30.8	11	20.7	9
47 沖縄県	33.9	1	43.6	1	24.0	2



〈表Ⅲ－1－4〉平成26年度 都道府県別特定保健指導実施率

都道府県	特定保健指導実施率		動機付け支援実施率		積極的支援実施率	
	実施率(%)	順位	実施率(%)	順位	実施率(%)	順位
1 北海道	12.9	45	16.8	44	9.2	46
2 青森県	22.8	17	33.0	9	14.3	30
3 岩手県	15.9	36	18.7	38	13.5	35
4 宮城県	17.1	35	19.0	36	15.4	27
5 秋田県	23.0	16	25.0	23	21.2	5
6 山形県	24.9	11	32.1	11	18.2	16
7 福島県	20.9	23	25.4	21	17.0	24
8 茨城県	18.0	34	22.6	30	13.7	33
9 栃木県	19.2	28	25.1	22	13.9	32
10 群馬県	13.7	44	16.0	45	11.4	42
11 埼玉県	14.1	43	16.8	43	11.5	41
12 千葉県	15.5	38	18.5	40	12.7	38
13 東京都	15.5	39	18.3	41	12.8	37
14 神奈川県	12.3	46	14.3	46	10.6	45
15 新潟県	18.2	32	23.6	28	13.1	36
16 富山県	21.2	20	24.8	25	17.9	18
17 石川県	24.6	13	32.1	12	17.9	17
18 福井県	22.1	18	24.9	24	19.7	11
19 山梨県	23.5	15	33.2	8	14.9	28
20 長野県	27.6	6	35.4	5	20.0	9
21 岐阜県	24.6	14	29.8	14	19.3	12
22 静岡県	18.2	33	23.0	29	13.6	34
23 愛知県	19.1	30	21.7	31	16.7	25
24 三重県	19.1	29	20.8	35	17.5	21
25 滋賀県	20.9	22	24.6	26	17.1	23
26 京都府	15.3	40	18.7	37	12.0	40
27 大阪府	11.1	47	13.2	47	9.1	47
28 兵庫県	15.2	41	18.5	39	12.1	39
29 奈良県	14.2	42	16.9	42	11.3	43
30 和歌山県	20.9	24	26.8	17	15.6	26
31 鳥取県	25.9	9	30.2	13	22.0	2
32 島根県	20.1	25	26.1	19	14.4	29
33 岡山県	19.5	27	20.8	34	18.2	15
34 広島県	21.6	19	26.1	20	17.7	19
35 山口県	19.0	31	20.9	32	17.2	22
36 徳島県	31.8	1	40.9	1	22.0	3
37 香川県	27.7	4	29.4	16	25.9	1
38 愛媛県	20.9	21	24.5	27	17.6	20
39 高知県	15.8	37	20.9	33	11.0	44
40 福岡県	19.6	26	26.3	18	13.9	31
41 佐賀県	29.0	3	37.7	3	20.8	7
42 長崎県	27.1	7	35.6	4	18.8	13
43 熊本県	26.8	8	33.8	7	20.8	8
44 大分県	27.7	5	34.0	6	21.2	6
45 宮崎県	25.3	10	32.3	10	18.4	14
46 鹿児島県	24.7	12	29.7	15	19.7	10
47 沖縄県	30.5	2	39.5	2	21.3	4



## 2 性・年齢階級別実施率

### (1) 全国の状況

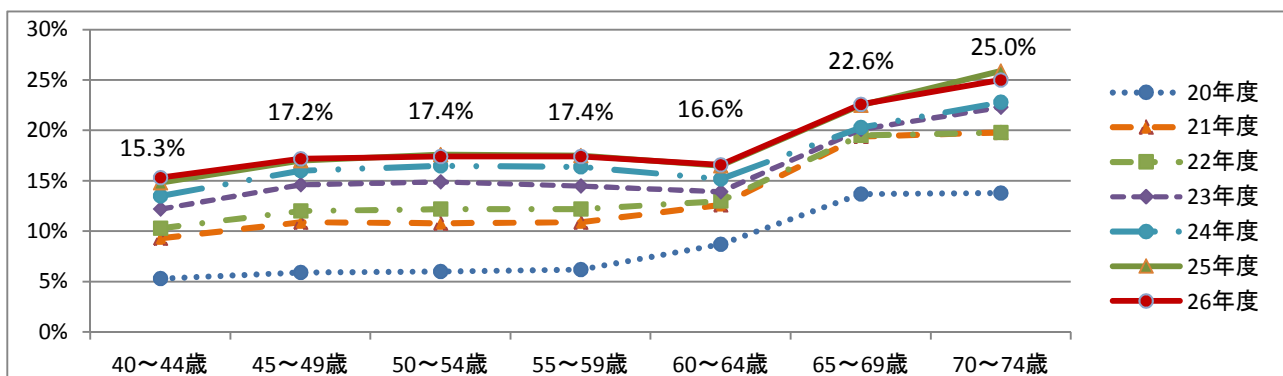
平成 26 年度において、男性は 17.7% で昨年と変わらず、女性は 18.0% で昨年の 17.7% より 0.3 ポイント高くなっている。女性では年齢の上昇にともない実施率が高く、男性では年齢階級との関連は見られないが、65 歳以上での実施率が高い。

〈表Ⅲ－２－１〉性・年齢階級別特定保健指導実施率（全国）

（単位：％）

		40～74 歳	40～44 歳	45～49 歳	50～54 歳	55～59 歳	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳
26 年度	全体	17.8	15.3	17.2	17.4	17.4	16.6	22.6	25.0
	男性	17.7	15.7	17.7	17.9	17.7	15.9	21.2	24.4
	女性	18.0	12.9	14.8	15.4	16.6	18.5	25.5	26.0
25 年度	全体	17.7	14.8	17.0	17.6	17.5	16.5	22.5	25.9
	男性	17.7	15.2	17.5	18.2	17.9	15.8	21.4	25.4
	女性	17.7	12.1	14.4	15.3	16.1	18.5	24.9	26.8
24 年度	全体	16.4	13.5	16.0	16.5	16.4	15.2	20.3	22.8
	男性	16.4	13.9	16.6	17.1	16.8	14.6	19.4	22.8
	女性	16.2	11.2	13.3	13.9	14.9	17.0	22.1	22.6
23 年度	全体	15.0	12.2	14.6	14.9	14.5	13.9	20.1	22.3
	男性	14.9	12.5	15.0	15.2	14.7	12.9	19.3	22.5
	女性	15.6	10.2	12.4	13.2	13.8	16.4	21.7	22.1
22 年度	全体	13.1	10.3	12.0	12.2	12.2	13.0	19.5	19.8
	男性	12.7	10.5	12.2	12.4	12.1	11.7	18.7	20.0
	女性	14.6	9.1	10.7	11.4	12.8	16.7	21.2	19.5
21 年度	全体	12.3	9.3	10.9	10.8	10.9	12.6	19.4	19.8
	男性	11.7	9.4	11.0	10.8	10.5	10.9	18.5	20.2
	女性	14.6	8.4	10.3	11.0	12.6	17.0	21.0	19.3
20 年度	全体	7.7	5.3	5.9	6.0	6.2	8.7	13.7	13.8
	男性	7.1	5.4	6.1	6.0	5.9	7.2	13.1	14.1
	女性	9.4	4.5	5.1	5.7	7.3	11.9	14.6	13.2

〈図Ⅲ－２－１〉年度別、年齢階級別特定保健指導実施率（全国）



## (2) 栃木県の状況

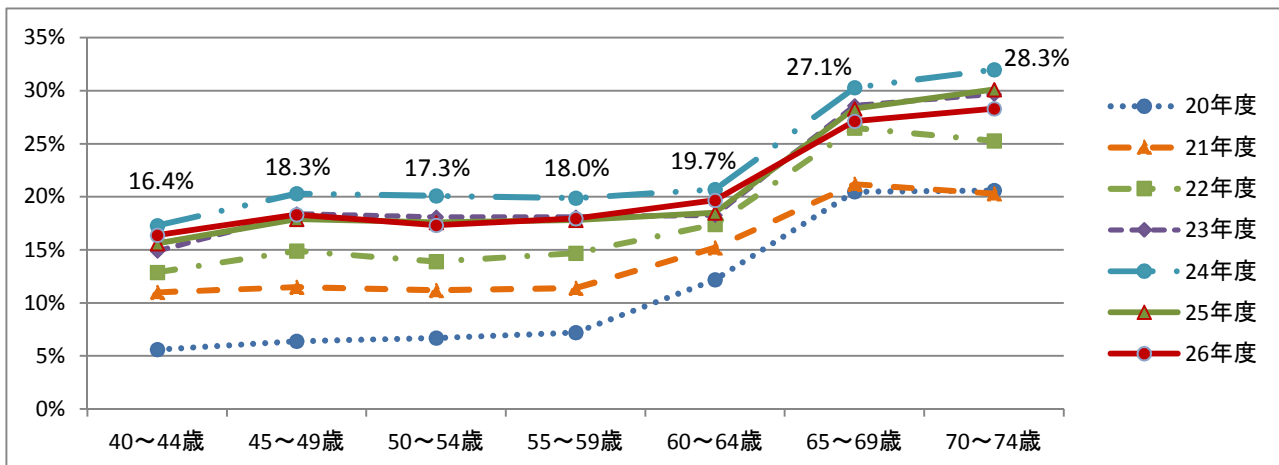
本県の性・年齢階級別実施率では、平成26年度の男性が18.8%で昨年の19.0%より0.2ポイント低く、女性が20.4%で昨年の19.4%より1.0ポイント高くなっている。

〈表Ⅲ－２－２〉性・年齢階級別特定保健指導実施率（栃木県）

（単位：％）

		年齢階級							
		40～74歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳
26年度	全体	19.2	16.4	18.3	17.3	18.0	19.7	27.1	28.3
	男性	18.8	16.9	18.6	17.3	17.6	17.7	26.5	28.1
	女性	20.4	13.9	17.1	17.3	19.1	25.3	28.6	28.7
25年度	全体	19.1	15.6	17.9	17.6	17.8	18.5	28.3	30.1
	男性	19.0	16.2	18.7	17.9	18.0	16.7	27.6	31.3
	女性	19.4	12.3	14.5	16.5	17.3	23.6	29.8	27.5
24年度	全体	21.2	17.3	20.3	20.1	19.9	20.7	30.3	32.0
	男性	21.1	18.1	21.3	20.6	19.9	18.7	28.7	32.6
	女性	21.6	12.9	16.0	18.4	19.6	26.2	34.1	30.7
23年度	全体	19.0	14.9	18.4	18.1	18.1	18.3	28.6	29.7
	男性	18.9	15.6	19.0	18.7	18.2	16.7	28.1	29.7
	女性	19.3	10.9	15.5	15.7	17.8	22.8	29.6	29.7
22年度	全体	16.2	12.9	14.9	13.9	14.7	17.4	26.5	25.3
	男性	15.8	13.3	15.3	14.1	14.2	15.6	26.5	25.2
	女性	17.7	10.6	13.1	13.1	16.4	22.3	26.5	25.6
21年度	全体	13.1	11.0	11.5	11.2	11.4	15.2	21.2	20.3
	男性	12.6	11.3	11.6	11.0	10.8	12.8	21.5	20.7
	女性	15.1	8.7	11.0	12.0	13.4	21.5	20.5	19.6
20年度	全体	9.4	5.6	6.4	6.7	7.2	12.2	20.5	20.6
	男性	8.4	5.6	6.4	6.7	6.3	10.0	19.4	20.8
	女性	12.7	5.8	6.4	7.0	10.2	17.5	22.3	20.1

〈図Ⅲ－２－２〉年度別、年齢階級別特定保健指導実施率（栃木県）



### 3 保険者の種類別実施率

#### (1) 全国状況

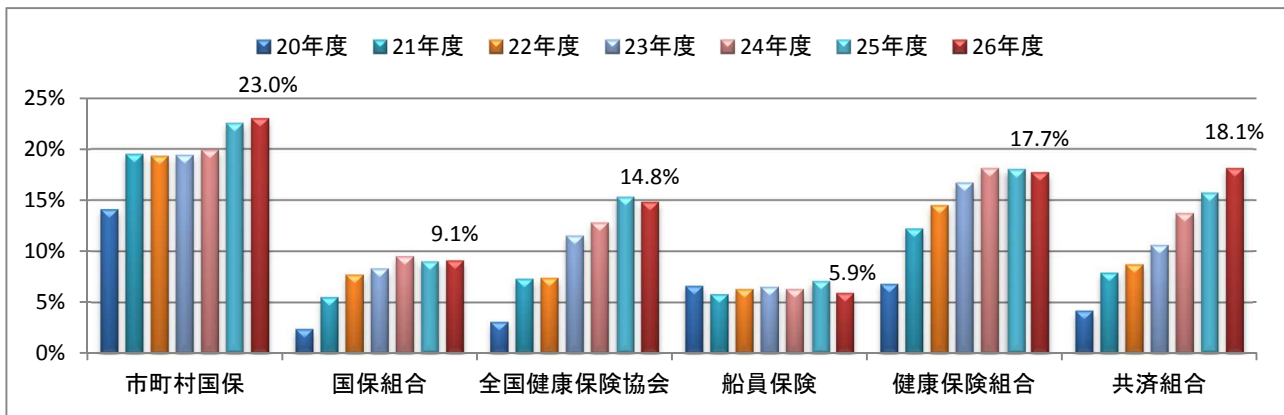
平成26年度、特定保健指導実施率が一番高い保険者は、市町村国保で23.0%である。市町村国保、共済組合では、26年度の実施率は25年度のそれぞれの実施率よりも高くなっている。

〈表Ⅲ－3－1〉 保険者の種類別特定保健指導実施率（全国）

（単位：％）

	市町村国保(全体)			国保組合	全国健康保険協会	船員保険	健康保険組合(全体)		共済組合		
	大	中	小				総合	単一			
26年度	23.0	12.9	23.7	37.4	9.1	14.8	5.9	17.7	10.4	21.5	18.1
25年度	22.5	13.0	23.2	36.0	9.0	15.3	7.1	18.0	10.1	22.1	15.7
24年度	19.9	11.8	20.4	32.0	9.5	12.8	6.3	18.1	9.6	22.5	13.7
23年度	19.4	12.0	19.9	30.2	8.3	11.5	6.5	16.7	8.9	20.5	10.6
22年度	19.3				7.7	7.4	6.3	14.5			8.7
21年度	19.5				5.5	7.3	5.8	12.2			7.9
20年度	14.1				2.4	3.1	6.6	6.8			4.2

〈図Ⅲ－3－1〉 年度別、保険者の種類別特定保健指導実施率（全国）



〈表Ⅲ－３－２〉平成26年度 保険者の種類別、性・年齢階級別特定保健指導実施率（全国）

（単位：％）

保険者の種類	全体	性別									
			40～74歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	
市町村国保(全体)	23.0	男性	21.2	12.2	14.2	14.9	16.7	18.0	25.4	26.7	
		女性	26.3	16.5	19.3	21.0	23.5	24.9	29.8	28.2	
	(大)	12.9	男性	12.0	7.6	9.2	8.7	8.8	9.7	12.9	16.3
			女性	14.8	10.9	13.2	12.5	13.5	13.5	16.0	15.8
	(中)	23.7	男性	21.8	12.2	14.0	14.9	16.7	18.1	26.5	27.6
			女性	27.2	16.2	18.9	20.9	23.6	25.5	31.0	29.8
	(小)	37.4	男性	34.8	23.2	27.2	26.0	27.1	28.7	41.9	45.0
			女性	42.3	31.5	34.8	35.8	36.8	37.9	48.5	46.0
国保組合	9.1	男性	9.6	8.0	9.7	10.0	9.7	10.0	11.0	10.0	
		女性	6.9	4.4	4.4	4.8	6.5	8.4	10.6	11.5	
全国健康保険協会	14.8	男性	15.1	13.1	15.0	15.7	16.1	15.6	18.1	18.4	
		女性	13.9	12.0	14.4	15.2	15.4	13.3	12.3	8.3	
船員保険	5.9	全体	5.9	7.2	5.9	6.3	4.7	5.1	7.0	8.7	
健康保険組合(全体)	17.7	男性	18.4	17.4	19.5	20.2	19.8	16.0	11.0	7.2	
		女性	13.9	12.5	14.5	15.0	14.8	13.3	12.3	10.0	
	(総合)	10.4	男性	10.6	9.8	11.0	11.3	11.1	10.5	11.2	10.3
			女性	9.2	7.6	9.6	9.9	9.4	10.5	10.2	7.4
	(単一)	21.5	男性	22.6	22.0	23.8	24.5	24.0	18.7	10.8	5.9
			女性	16.4	15.5	17.2	17.5	17.4	14.5	13.2	11.1
共済組合	18.1	男性	18.9	20.3	20.7	18.6	18.1	13.6	9.2	12.1	
		女性	14.7	15.1	15.3	14.0	15.5	13.2	8.9	6.3	

（注）船員保険の性・年齢階級別実施率については、極端に実施率が低い性・年齢階級があり、そのことによる個人の識別可能性の観点から、性別を区別せず全体の実施率のみを掲載している。

## (2) 栃木県の状況

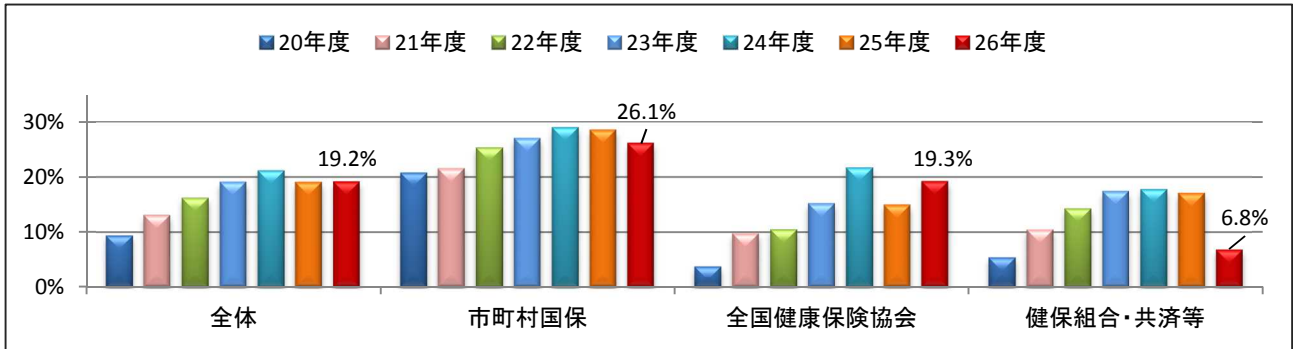
本県の保険者全体の特定保健指導実施率は、平成 26 年度は 19.2%で昨年の 19.1%よりも 0.1 ポイント上回っている。平成 26 年度の保険者の種類別では、全国健康保険協会は 4.3 ポイント上回り、市町村国保は 2.4 ポイント下回り、健保組合・共済等では 10.3 ポイント昨年より下回っている。

〈表Ⅲ－３－３〉 年度別、保険者の種類別特定保健指導実施率（栃木県）

(単位:%)

	全体	市町村国保	全国健康保険協会	健保組合・共済等
26 年度	19.2	26.1	19.3	6.8
25 年度	19.1	28.5	15.0	17.1
24 年度	21.2	29.0	21.7	17.8
23 年度	19.1	27.0	15.2	17.4
22 年度	16.2	25.3	10.5	14.3
21 年度	13.1	21.5	9.8	10.5
20 年度	9.4	20.8	3.8	5.4

〈図Ⅲ－３－２〉 年度別、保険者の種類別特定保健指導実施率（栃木県）



〈表Ⅲ－３－４〉 平成 25 年度 保険者の種類別、性・年齢階級別特定保健指導実施率（栃木県）

(単位:%)

保険者の種類	全体	性別	年齢階級							
			40～74 歳	40～44 歳	45～49 歳	50～54 歳	55～59 歳	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳
市町村国保	28.5	男性	26.8	16.6	16.5	16.6	19.2	21.3	32.6	35.0
		女性	31.9	24.2	19.1	27.5	31.0	32.4	35.0	31.1
全国健康保険協会	15.0	男性	14.8	11.2	15.0	15.4	17.7	15.3	21.3	21.4
		女性	15.8	11.5	17.1	18.7	17.7	15.8	12.6	2.7
健保組合・共済等	17.1	男性	18.2	18.4	20.2	18.9	17.9	13.9	11.0	4.3
		女性	12.0	11.0	12.6	13.3	12.0	11.1	10.5	6.5

〈表Ⅲ－３－５〉 平成 26 年度 保険者の種類別、性・年齢階級別特定保健指導実施率（栃木県）

(単位:%)

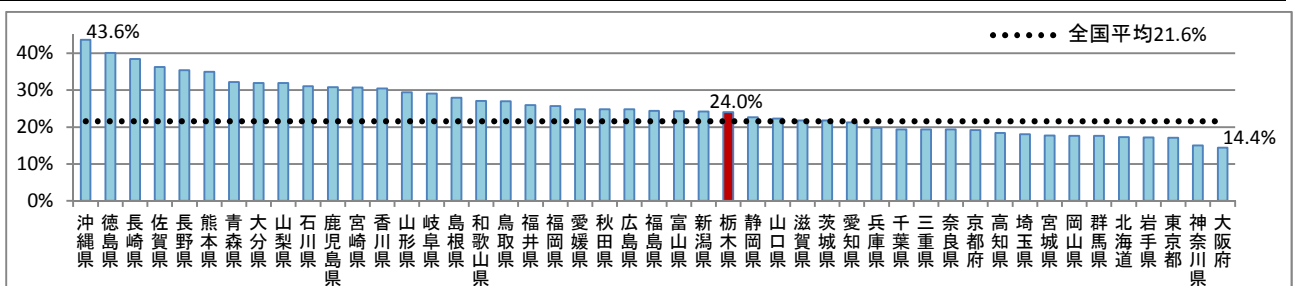
保険者の種類	全体	性別	年齢階級							
			40～74 歳	40～44 歳	45～49 歳	50～54 歳	55～59 歳	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳
市町村国保	26.1	男性	24.1	13.8	15.7	13.6	16.3	21.3	30.1	30.0
		女性	30.4	20.1	21.5	22.5	28.4	31.7	33.4	32.4
全国健康保険協会	19.3	男性	18.8	14.9	18.4	19.0	21.3	20.0	27.6	38.4
		女性	20.9	14.5	22.5	22.8	21.5	23.2	19.4	12.7
健保組合・共済等	6.8	男性	17.1	18.2	19.0	17.1	16.3	13.9	8.5	5.4
		女性	13.0	12.6	13.7	13.5	14.3	15.2	7.2	3.1

#### 4 特定保健指導（動機付け支援）実施率

本県の平成 25 年度における特定保健指導（動機付け支援）実施率は、24.0%である。

〈表Ⅲ－４－１〉平成 25 年度 都道府県別特定保健指導（動機付け支援）実施率

都道府県	動機付け支援の 対象者数	動機付け支援の 終了者数	動機付け支援 実施率(%)
1 北海道	75,002	12,957	17.3
2 青森県	17,738	5,709	32.2
3 岩手県	22,972	3,954	17.2
4 宮城県	44,200	7,812	17.7
5 秋田県	16,024	3,971	24.8
6 山形県	18,879	5,549	29.4
7 福島県	31,032	7,561	24.4
8 茨城県	51,595	11,223	21.8
9 栃木県	31,214	7,492	24.0
10 群馬県	32,907	5,788	17.6
11 埼玉県	117,051	21,152	18.1
12 千葉県	106,852	20,711	19.4
13 東京都	274,344	47,047	17.1
14 神奈川県	137,831	20,731	15.0
15 新潟県	36,654	8,884	24.2
16 富山県	20,270	4,924	24.3
17 石川県	19,254	5,987	31.1
18 福井県	11,932	3,098	26.0
19 山梨県	13,704	4,375	31.9
20 長野県	34,089	12,063	35.4
21 岐阜県	30,958	8,996	29.1
22 静岡県	58,128	13,162	22.6
23 愛知県	118,452	25,203	21.3
24 三重県	31,139	6,034	19.4
25 滋賀県	20,949	4,557	21.8
26 京都府	37,086	7,127	19.2
27 大阪府	120,988	17,399	14.4
28 兵庫県	81,017	16,039	19.8
29 奈良県	18,141	3,505	19.3
30 和歌山県	13,417	3,630	27.1
31 鳥取県	8,197	2,211	27.0
32 島根県	10,122	2,828	27.9
33 岡山県	25,706	4,524	17.6
34 広島県	42,016	10,410	24.8
35 山口県	18,256	4,066	22.3
36 徳島県	12,379	4,957	40.0
37 香川県	17,748	5,403	30.4
38 愛媛県	20,964	5,205	24.8
39 高知県	11,876	2,190	18.4
40 福岡県	70,551	18,099	25.7
41 佐賀県	11,575	4,193	36.2
42 長崎県	19,241	7,398	38.4
43 熊本県	25,518	8,929	35.0
44 大分県	20,286	6,483	32.0
45 宮崎県	16,348	5,015	30.7
46 鹿児島県	26,248	8,075	30.8
47 沖縄県	25,126	10,955	43.6

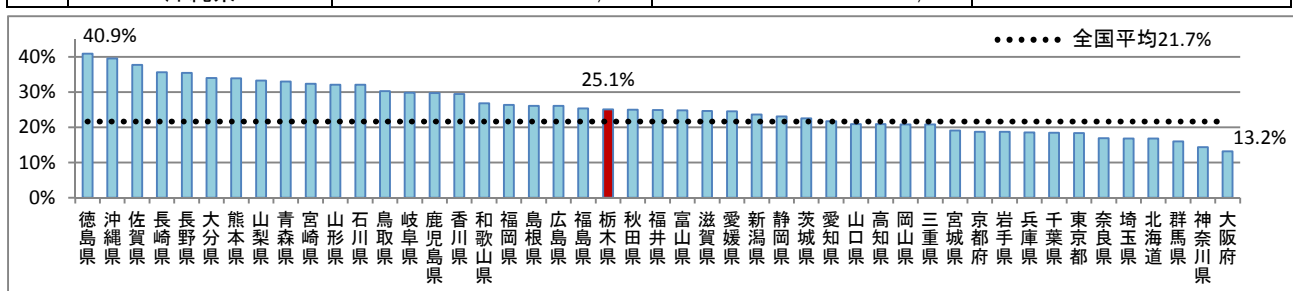




本県の平成26年度における特定保健指導（動機付け支援）実施率は、25.1%である。25年度の24.0%より1.1ポイント高くなっている。実施率が高かった都道府県は徳島県（40.9%）、低かったのは大阪府（13.2%）である。

〈表Ⅲ-4-2〉平成26年度 都道府県別特定保健指導（動機付け支援）実施率

都道府県	動機付け支援の対象者数	動機付け支援の終了者数	動機付け支援実施率(%)
1 北海道	79,087	13,302	16.8
2 青森県	19,038	6,278	33.0
3 岩手県	23,518	4,397	18.7
4 宮城県	46,100	8,774	19.0
5 秋田県	15,994	3,998	25.0
6 山形県	20,091	6,450	32.1
7 福島県	32,043	8,132	25.4
8 茨城県	54,083	12,205	22.6
9 栃木県	32,765	8,222	25.1
10 群馬県	34,084	5,453	16.0
11 埼玉県	128,346	21,597	16.8
12 千葉県	116,250	21,487	18.5
13 東京都	265,580	48,616	18.3
14 神奈川県	149,320	21,383	14.3
15 新潟県	37,084	8,751	23.6
16 富山県	20,859	5,177	24.8
17 石川県	20,046	6,432	32.1
18 福井県	12,874	3,202	24.9
19 山梨県	14,138	4,696	33.2
20 長野県	35,780	12,661	35.4
21 岐阜県	31,971	9,535	29.8
22 静岡県	60,915	14,030	23.0
23 愛知県	121,340	26,344	21.7
24 三重県	32,983	6,849	20.8
25 滋賀県	22,485	5,538	24.6
26 京都府	38,552	7,212	18.7
27 大阪府	127,091	16,744	13.2
28 兵庫県	87,463	16,195	18.5
29 奈良県	20,375	3,441	16.9
30 和歌山県	13,556	3,636	26.8
31 鳥取県	8,560	2,586	30.2
32 島根県	10,867	2,835	26.1
33 岡山県	28,889	5,999	20.8
34 広島県	44,426	11,585	26.1
35 山口県	19,692	4,123	20.9
36 徳島県	13,259	5,421	40.9
37 香川県	17,836	5,248	29.4
38 愛媛県	21,785	5,343	24.5
39 高知県	12,492	2,615	20.9
40 福岡県	74,968	19,719	26.3
41 佐賀県	12,351	4,660	37.7
42 長崎県	20,154	7,174	35.6
43 熊本県	27,778	9,402	33.8
44 大分県	20,873	7,100	34.0
45 宮崎県	17,137	5,543	32.3
46 鹿児島県	27,967	8,303	29.7
47 沖縄県	26,819	10,588	39.5

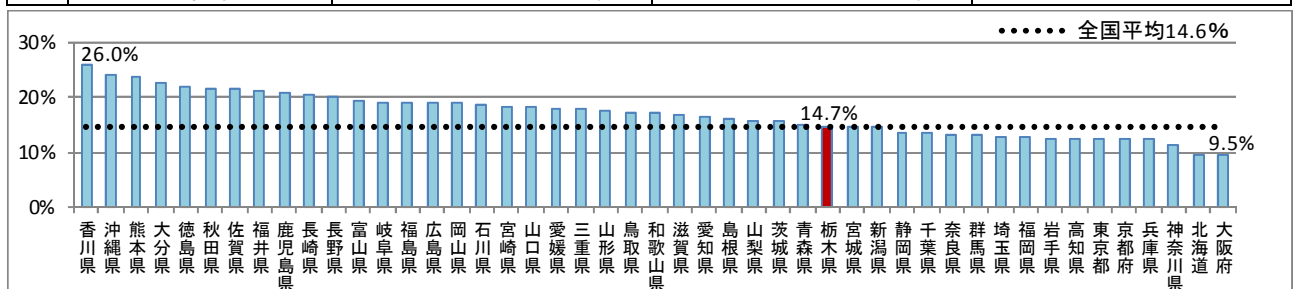


## 5 特定保健指導（積極的支援）実施率

本県の平成 25 年度における特定保健指導（積極的支援）実施率は、14.7%である。

〔表Ⅲ－5－1〕平成 25 年度 都道府県別特定保健指導（積極的支援）実施率

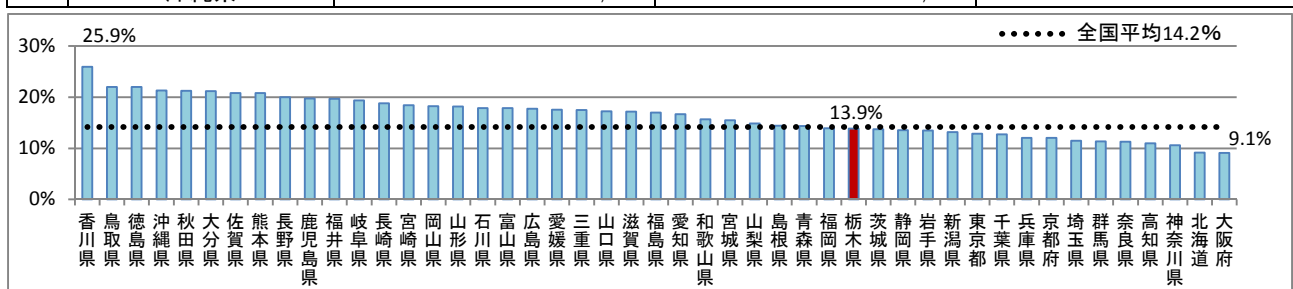
都道府県	積極的支援の 対象者数	積極的支援の 終了者数	積極的支援 実施率(%)
1 北海道	83,484	7,934	9.5
2 青森県	20,555	3,074	15.0
3 岩手県	25,191	3,162	12.6
4 宮城県	52,948	7,693	14.5
5 秋田県	18,077	3,903	21.6
6 山形県	20,274	3,566	17.6
7 福島県	34,833	6,581	18.9
8 茨城県	55,784	8,699	15.6
9 栃木県	34,745	5,103	14.7
10 群馬県	33,610	4,386	13.0
11 埼玉県	120,086	15,466	12.9
12 千葉県	107,558	14,601	13.6
13 東京都	314,033	39,222	12.5
14 神奈川県	160,439	18,031	11.2
15 新潟県	39,312	5,679	14.4
16 富山県	22,631	4,369	19.3
17 石川県	21,204	3,969	18.7
18 福井県	13,708	2,902	21.2
19 山梨県	15,225	2,379	15.6
20 長野県	34,360	6,947	20.2
21 岐阜県	31,159	5,903	18.9
22 静岡県	62,042	8,483	13.7
23 愛知県	129,102	21,096	16.3
24 三重県	31,285	5,574	17.8
25 滋賀県	21,097	3,538	16.8
26 京都府	38,330	4,750	12.4
27 大阪府	134,056	12,726	9.5
28 兵庫県	86,077	10,580	12.3
29 奈良県	17,405	2,311	13.3
30 和歌山県	15,084	2,610	17.3
31 鳥取県	8,923	1,547	17.3
32 島根県	10,466	1,667	15.9
33 岡山県	27,372	5,158	18.8
34 広島県	51,526	9,714	18.9
35 山口県	20,817	3,787	18.2
36 徳島県	11,843	2,609	22.0
37 香川県	16,883	4,384	26.0
38 愛媛県	22,961	4,112	17.9
39 高知県	11,905	1,493	12.5
40 福岡県	84,197	10,758	12.8
41 佐賀県	12,058	2,580	21.4
42 長崎県	20,000	4,092	20.5
43 熊本県	29,329	6,929	23.6
44 大分県	19,490	4,450	22.8
45 宮崎県	15,892	2,907	18.3
46 鹿児島県	26,754	5,543	20.7
47 沖縄県	24,793	5,943	24.0



本県の平成26年度における特定保健指導（積極的支援）実施率は、13.9%である。25年度の14.7%より0.8ポイント低くなっている。実施率が高かった都道府県は香川県（25.9%）、低かったのは大阪府（9.1%）である。

〈表Ⅲ－5－2〉平成26年度 都道府県別特定保健指導（積極的支援）実施率

都道府県	積極的支援の対象者数	積極的支援の終了者数	積極的支援実施率(%)
1 北海道	85,085	7,809	9.2
2 青森県	22,646	3,243	14.3
3 岩手県	26,187	3,527	13.5
4 宮城県	54,584	8,432	15.4
5 秋田県	18,173	3,853	21.2
6 山形県	21,730	3,947	18.2
7 福島県	36,699	6,225	17.0
8 茨城県	58,799	8,077	13.7
9 栃木県	36,461	5,050	13.9
10 群馬県	34,911	3,969	11.4
11 埼玉県	134,205	15,415	11.5
12 千葉県	120,252	15,287	12.7
13 東京都	290,392	37,299	12.8
14 神奈川県	172,159	18,222	10.6
15 新潟県	39,366	5,172	13.1
16 富山県	22,966	4,100	17.9
17 石川県	22,190	3,967	17.9
18 福井県	14,938	2,938	19.7
19 山梨県	15,805	2,349	14.9
20 長野県	35,982	7,179	20.0
21 岐阜県	31,519	6,094	19.3
22 静岡県	64,745	8,778	13.6
23 愛知県	130,026	21,695	16.7
24 三重県	33,076	5,785	17.5
25 滋賀県	22,468	3,853	17.1
26 京都府	39,464	4,744	12.0
27 大阪府	135,590	12,296	9.1
28 兵庫県	90,731	10,937	12.1
29 奈良県	19,651	2,223	11.3
30 和歌山県	15,429	2,414	15.6
31 鳥取県	9,465	2,083	22.0
32 島根県	11,382	1,638	14.4
33 岡山県	31,516	5,750	18.2
34 広島県	52,379	9,283	17.7
35 山口県	22,083	3,802	17.2
36 徳島県	12,202	2,679	22.0
37 香川県	16,769	4,345	25.9
38 愛媛県	23,015	4,042	17.6
39 高知県	13,185	1,447	11.0
40 福岡県	87,845	12,244	13.9
41 佐賀県	13,296	2,767	20.8
42 長崎県	20,841	3,921	18.8
43 熊本県	32,316	6,717	20.8
44 大分県	20,264	4,286	21.2
45 宮崎県	17,306	3,185	18.4
46 鹿児島県	28,219	5,562	19.7
47 沖縄県	25,874	5,507	21.3



## 6 市町国保の特定保健指導の状況

<表Ⅲ-6-1> 特定保健指導の運営及び土日・夜間の実施状況（市町国保）

	保険者名	積極的支援			動機づけ支援			直営		委託	
		直営	委託	部分委託	直営	委託	部分委託	夜間	休日	夜間	休日
国民健康保険	宇都宮市	○	○		○	○				○	○
	足利市	○			○			○	○		
	栃木市	○			○				○		
	佐野市	○					○				
	鹿沼市			○			○				
	日光市		○			○				○	○
	小山市		○		○						
	真岡市	○				○			○		○
	大田原市	○			○			○	○		
	矢板市	○			○						
	那須塩原市		○			○					○
	さくら市		○			○					
	那須烏山市	○			○			○	○		
	下野市		○		○						○
	上三川町		○			○					○
	益子町	○			○				○		
	茂木町	○			○						
	市貝町	○					○		○		○
	芳賀町		○			○					○
	壬生町		○		○						
	野木町		○			○					
	塩谷町		○			○				○	○
	高根沢町		○			○					
那須町		○			○						
那珂川町			○			○					

<表Ⅲ－6－2> 特定保健指導未実施者に対する実施勧奨の状況（市町国保）

	保険者名	方法			内容
		通知	電話	訪問	
国民健康保険	宇都宮市	○	○		通知による勧奨の際に健診結果説明会の直近の日程を案内し、特定保健指導の実施に直接結びつく勧奨を実施
	足利市	○	○		電話による参加勧奨では、健診結果について簡単に説明しながら参加を呼び掛けている。また、参加しやすい日時や開催場所（訪問も可能であること）を提案している。再参加勧奨通知では、医師講演会と同時実施する初回面接の案内を送付している。
	栃木市	○	○		
	佐野市	○			
	鹿沼市		○	○	
	日光市	○	○	○	メッセージ内容を工夫した複数回通知、日程・時間や指導方法の選択の幅を広げている、参加特典 PR(グッズ・尿中塩分量測定など)
	小山市	○	○		指導が必要な項目に関するパンフレットを結果書の送付時に同封している。
	真岡市	○	○		健康相談や健康教室の案内・講演会等の案内
	大田原市	○	○	○	啓発文書、パンフレット等を利用し啓発
	矢板市	○	○		
	那須塩原市	○			
	さくら市	○	○		3回通知を出しても反応がない人については、夜間に電話勧奨する等
	那須烏山市				健診結果説明会で個別対応 特定保健指導ではなく情報提供レベルとして指導
	下野市	○	○		集団健診受診者：個別に電話、動機付けは集団指導案内利用券を送付 個別健診受診者：医療機関より案内配付
	上三川町	○	○	○	通知しても予約がない場合、個別に電話又は訪問 動機付け対象は必要に応じ町保健師から保健指導実施
	益子町	○	○		特定健診受診者全員に個別に結果説明
	茂木町				健診結果返却時に個別に面接し、支援の利用を促している。
	市貝町		○	○	健診の値が医療機関勧奨レベルの者については、医療機関受診を促している。
	芳賀町		○		
	壬生町		○		対象者には健診結果を郵送せず、特定保健指導の場で渡すようにしている。
	野木町		○		
塩谷町	○	○			
高根沢町	○	○		必要性について説明	
那須町	○	○			
那珂川町		○			



## IV メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の状況

### 1 年度別メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の状況

本県の特定健康診査受診者に対するメタボリックシンドロームの該当者の割合は15.2%で全国の14.4%よりも0.8ポイント高くなっている。また、メタボリックシンドローム予備群者の割合は12.5%で全国の11.8%よりも0.7ポイント高くなっている。

#### (1) メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の状況（全国）

〈表IV-1-1〉メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の人数・割合（全国）

	特定健康診査受診者	メタボリックシンドローム 該当者及び予備群者 (人数)	メタボリックシンドローム 該当者及び予備群者 (割合)(%)
26年度	26,163,456	6,842,913	26.2
25年度	25,374,874	6,630,080	26.1
24年度	24,396,035	6,442,172	26.4
23年度	23,465,995	6,285,217	26.8
22年度	22,546,778	5,959,723	26.4
21年度	21,588,883	5,757,451	26.7
20年度	20,192,502	5,418,272	26.8

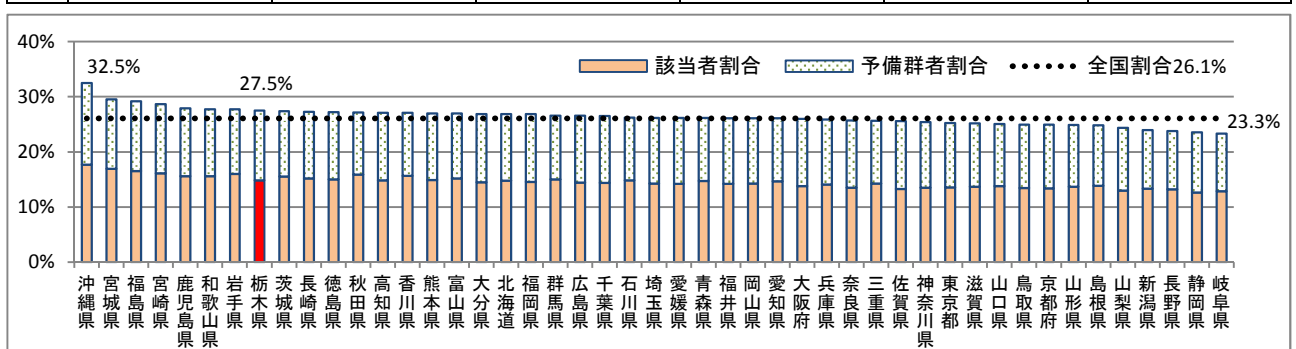
#### (2) メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の状況（全国・栃木県）

〈表IV-1-2〉メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の人数・割合（全国・栃木県）

		特定健康診査 受診者	メタボリックシンドローム 該当者及び予備群者の数 (割合)(%)	メタボリックシンドローム 該当者の数 (割合)(%)	メタボリックシンドローム 予備群者の数 (割合)(%)
全 国	26年度	26,163,456	6,842,913 26.2	3,765,619 14.4	3,077,294 11.8
	25年度	25,374,874	6,630,080 26.1	3,625,318 14.3	3,004,762 11.8
	24年度	24,396,035	6,442,172 26.4	3,528,081 14.5	2,914,091 11.9
	23年度	23,465,995	6,285,217 26.8	3,434,633 14.6	2,850,584 12.1
	22年度	22,546,778	5,959,723 26.4	3,252,070 14.4	2,707,653 12.0
	21年度	21,588,883	5,757,451 26.7	3,098,903 14.4	2,658,548 12.3
	20年度	20,192,502	5,418,272 26.8	2,907,018 14.4	2,511,254 12.4
栃 木 県	26年度	398,704	110,264 27.7	60,562 15.2	49,702 12.5
	25年度	379,293	104,357 27.5	56,360 14.9	47,997 12.7
	24年度	362,408	101,486 28.0	54,588 15.1	46,898 12.9
	23年度	345,833	97,124 28.1	51,944 15.0	45,180 13.1
	22年度	335,612	92,295 27.5	48,471 14.4	43,824 13.1
	21年度	317,781	88,802 27.9	46,396 14.6	42,406 13.3
	20年度	280,694	76,294 27.2	39,123 13.9	37,171 13.2

〈表Ⅳ－１－３〉平成25年度 都道府県別メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の状況

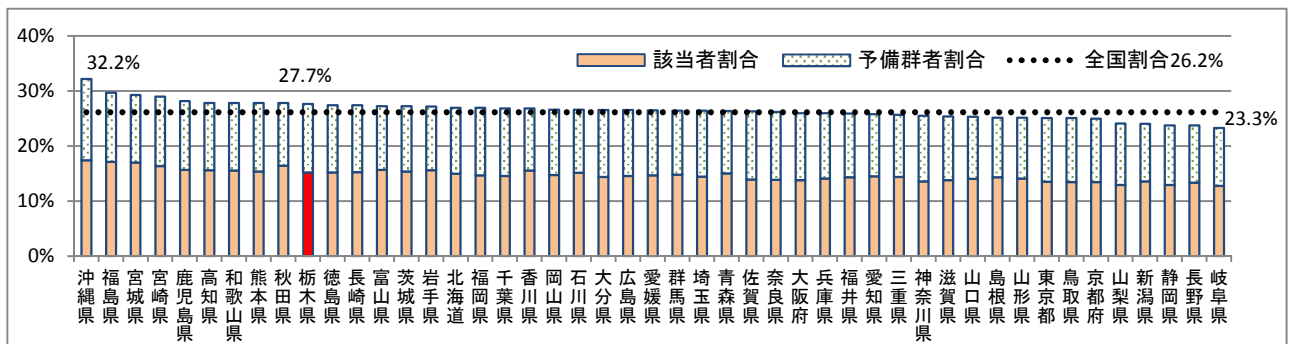
都道府県	特定健康診査 受診者数	メタボリック シンドローム 該当者数	メタボリック シンドローム 該当者割合(%)	メタボリック シンドローム 予備群者数	メタボリック シンドローム 予備群者割合(%)	
1	北海道	851,870	126,222	14.8	102,937	12.1
2	青森県	243,647	35,874	14.7	27,921	11.5
3	岩手県	262,721	42,139	16.0	30,755	11.7
4	宮城県	520,836	88,223	16.9	65,652	12.6
5	秋田県	194,515	30,928	15.9	21,940	11.3
6	山形県	264,066	36,158	13.7	29,650	11.2
7	福島県	388,704	64,188	16.5	49,294	12.7
8	茨城県	582,840	90,618	15.5	69,202	11.9
9	栃木県	379,293	56,360	14.9	47,997	12.7
10	群馬県	397,364	59,668	15.0	46,119	11.6
11	埼玉県	1,396,944	199,437	14.3	166,560	11.9
12	千葉県	1,256,553	180,697	14.4	152,533	12.1
13	東京都	3,481,178	472,619	13.6	406,133	11.7
14	神奈川県	1,712,727	231,524	13.5	204,444	11.9
15	新潟県	526,506	70,153	13.3	56,030	10.6
16	富山県	252,903	38,399	15.2	29,866	11.8
17	石川県	253,520	37,625	14.8	28,938	11.4
18	福井県	152,065	21,614	14.2	18,145	11.9
19	山梨県	188,376	24,467	13.0	21,488	11.4
20	長野県	459,663	60,712	13.2	48,752	10.6
21	岐阜県	414,081	53,388	12.9	43,223	10.4
22	静岡県	789,202	100,001	12.7	86,150	10.9
23	愛知県	1,517,686	223,124	14.7	173,292	11.4
24	三重県	388,505	55,383	14.3	44,293	11.4
25	滋賀県	269,839	36,915	13.7	31,045	11.5
26	京都府	467,717	62,591	13.4	54,106	11.6
27	大阪府	1,513,474	209,084	13.8	184,696	12.2
28	兵庫県	1,004,105	141,635	14.1	118,578	11.8
29	奈良県	222,320	30,048	13.5	27,093	12.2
30	和歌山県	170,031	26,504	15.6	20,698	12.2
31	鳥取県	102,415	13,784	13.5	11,787	11.5
32	島根県	139,227	19,322	13.9	15,288	11.0
33	岡山県	312,793	44,573	14.2	37,172	11.9
34	広島県	494,042	71,474	14.5	59,920	12.1
35	山口県	235,212	32,513	13.8	26,509	11.3
36	徳島県	142,470	21,429	15.0	17,378	12.2
37	香川県	198,479	31,160	15.7	22,621	11.4
38	愛媛県	242,612	34,544	14.2	29,010	12.0
39	高知県	136,265	20,262	14.9	16,663	12.2
40	福岡県	870,273	126,516	14.5	107,519	12.4
41	佐賀県	147,279	19,597	13.3	18,130	12.3
42	長崎県	243,253	36,932	15.2	29,500	12.1
43	熊本県	318,544	47,425	14.9	38,615	12.1
44	大分県	238,969	34,709	14.5	29,606	12.4
45	宮崎県	190,383	30,766	16.2	23,906	12.6
46	鹿児島県	314,024	48,996	15.6	38,719	12.3
47	沖縄県	247,157	43,713	17.7	36,615	14.8





〈表Ⅳ－１－４〉平成 26 年度 都道府県別メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の状況

都道府県	特定健康診査 受診者数	メタボリック シンドローム 該当者数	メタボリック シンドローム 該当者割合(%)	メタボリック シンドローム 予備群者数	メタボリック シンドローム 予備群者割合(%)	
1	北海道	880,466	132,088	15.0	105,094	11.9
2	青森県	264,603	39,813	15.0	29,890	11.3
3	岩手県	280,129	43,723	15.6	32,388	11.6
4	宮城県	549,138	93,477	17.0	67,240	12.2
5	秋田県	204,649	33,653	16.4	23,233	11.4
6	山形県	279,192	39,368	14.1	30,841	11.0
7	福島県	408,890	69,965	17.1	51,461	12.6
8	茨城県	614,661	94,713	15.4	72,683	11.8
9	栃木県	398,704	60,562	15.2	49,702	12.5
10	群馬県	418,009	61,971	14.8	48,513	11.6
11	埼玉県	1,531,122	221,607	14.5	183,050	12.0
12	千葉県	1,359,762	198,413	14.6	166,384	12.2
13	東京都	3,361,214	455,476	13.6	388,432	11.6
14	神奈川県	1,845,399	251,013	13.6	219,409	11.9
15	新潟県	530,133	71,983	13.6	55,366	10.4
16	富山県	259,704	40,727	15.7	30,073	11.6
17	石川県	263,785	40,007	15.2	30,099	11.4
18	福井県	166,265	23,851	14.3	19,193	11.5
19	山梨県	193,986	25,165	13.0	21,635	11.2
20	長野県	476,170	63,563	13.3	49,529	10.4
21	岐阜県	426,604	54,534	12.8	44,802	10.5
22	静岡県	825,456	106,903	13.0	89,212	10.8
23	愛知県	1,564,293	226,783	14.5	176,580	11.3
24	三重県	410,018	58,948	14.4	46,421	11.3
25	滋賀県	285,233	39,377	13.8	33,089	11.6
26	京都府	482,921	64,904	13.4	55,825	11.6
27	大阪府	1,548,548	213,678	13.8	188,518	12.2
28	兵庫県	1,072,760	151,394	14.1	126,932	11.8
29	奈良県	246,465	34,249	13.9	30,267	12.3
30	和歌山県	173,731	26,991	15.5	21,309	12.3
31	鳥取県	108,578	14,619	13.5	12,638	11.6
32	島根県	149,238	21,391	14.3	16,155	10.8
33	岡山県	348,156	51,422	14.8	41,287	11.9
34	広島県	518,228	75,549	14.6	61,948	12.0
35	山口県	250,920	35,220	14.0	28,358	11.3
36	徳島県	147,520	22,449	15.2	17,988	12.2
37	香川県	201,719	31,386	15.6	22,710	11.3
38	愛媛県	253,186	37,214	14.7	29,873	11.8
39	高知県	142,411	22,244	15.6	17,357	12.2
40	福岡県	918,376	134,727	14.7	112,603	12.3
41	佐賀県	157,521	21,941	13.9	19,481	12.4
42	長崎県	255,311	38,985	15.3	30,968	12.1
43	熊本県	342,980	52,795	15.4	42,553	12.4
44	大分県	251,787	36,241	14.4	30,600	12.2
45	宮崎県	202,063	33,043	16.4	25,486	12.6
46	鹿児島県	333,396	52,230	15.7	41,758	12.5
47	沖縄県	260,056	45,264	17.4	38,361	14.8



### (3) メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の状況

本県のメタボリックシンドロームの該当者及び予備群者は、平成20年度と比べて平成21年度は2.7%、平成22年度は1.6%、平成23年度は2.1%、平成24年度は1.7%、平成25年度は1.8%、平成26年度は1.9%の増加であった。

〈表Ⅳ－1－5〉メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の減少率（対平成20年比）

	全国(%)	栃木県(%)
平成26年	3.18	△1.9 (1.9増加)
平成25年	3.47	△1.8 (1.8増加)
平成24年	1.34	△1.7 (1.7増加)
平成23年	1.30	△2.1 (2.1増加)
平成22年	1.50	△1.6 (1.6増加)
平成21年	1.00	△2.7 (2.7増加)

※メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の減少率

（平成23年までは、厚生労働省から配布されたツールを使用して算出。平成26年の全国のデータは厚生労働省提供データ、栃木県のデータは厚生労働省から配布されたツールを使用して算出）

※メタボリックシンドローム該当者：内臓脂肪の蓄積（腹囲測定等）に加え、血中脂質、血圧、血糖の基準のうち、2つ以上に該当する者。

※メタボリックシンドローム予備群者：内臓脂肪の蓄積（腹囲測定等）に加え、血中脂質、血圧、血糖の基準のうち、1つに該当する者。

## 2 性・年齢階級別メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の状況

本県のメタボリックシンドローム該当者及び予備群者の割合を性・年齢階級別にみると、平成26年度では65～69歳男性が45.8%と最も高く、40～44歳女性の6.8%が最も低い。性別とは関係なく、年齢階級の上昇に伴い割合が上昇している。性・年齢別で全国と比較すると、40～44歳男性は31.5%で、全国平均の29.5%よりも2.0ポイント高くなっており、最も差が大きい。すべての年齢階級で男性・女性ともに全国平均の割合と同等または上回る結果である。

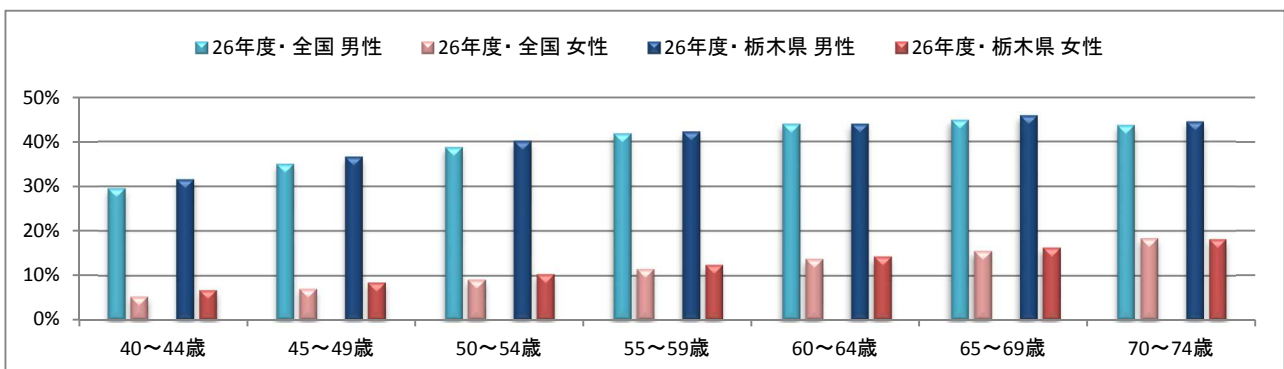
### (1) 性・年齢階級別 メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の状況(全国・栃木県)

〈表IV-2-1〉性・年齢階級別メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の状況(全国・栃木県)

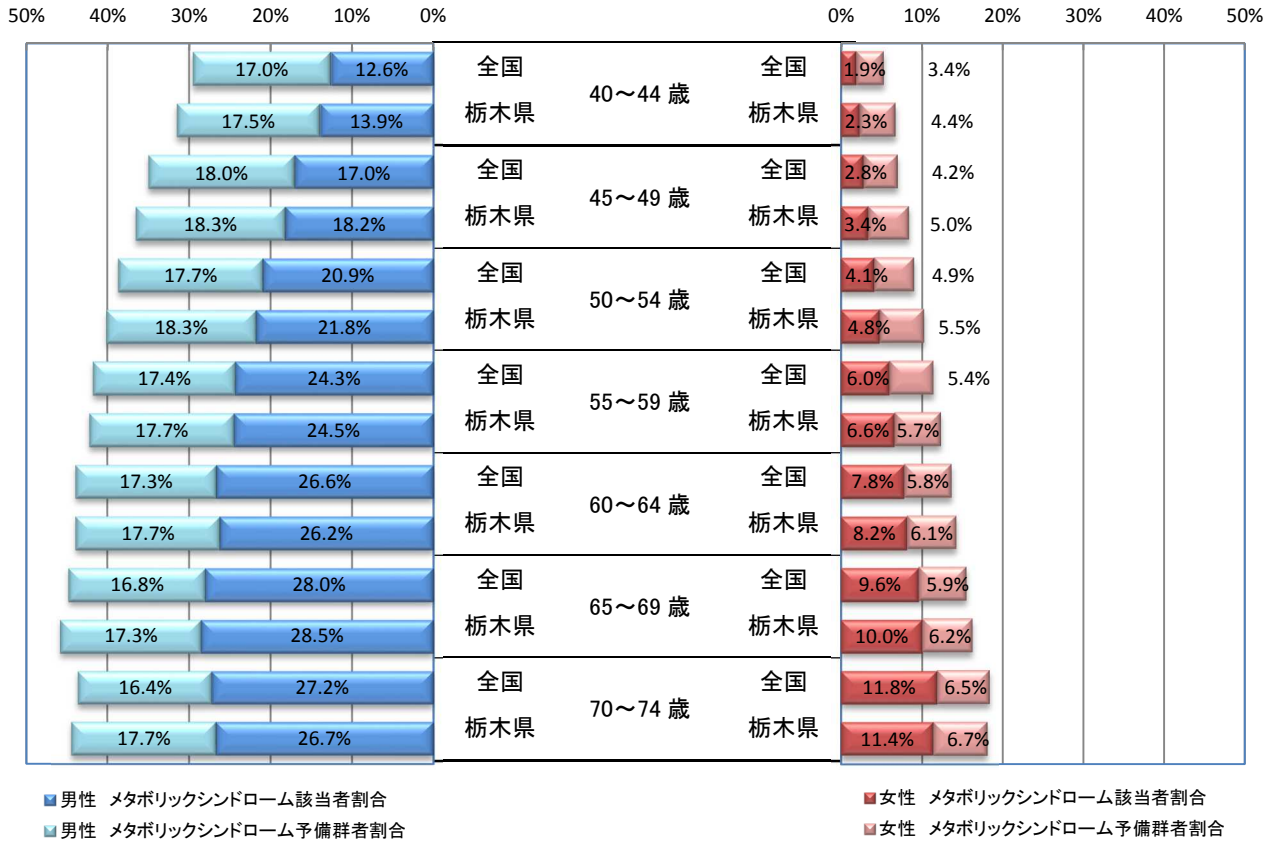
(単位:%)

			40～74歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳
全国	26年度	全体	26.2	19.7	23.5	26.2	28.7	29.6	29.2	29.6
		男性	38.5	29.5	35.0	38.7	41.8	43.9	44.8	43.6
		女性	11.4	5.3	7.0	9.1	11.4	13.7	15.5	18.3
	25年度	全体	26.1	19.8	23.5	26.2	28.7	29.3	28.8	29.9
		男性	38.3	29.6	35.0	38.7	41.6	43.5	44.1	43.6
		女性	11.3	5.2	6.8	8.8	11.4	13.6	15.6	18.7
	24年度	全体	26.4	20.2	23.8	26.6	29.2	29.3	28.6	30.3
		男性	38.6	30.1	35.3	39.1	42.1	43.6	43.3	43.5
		女性	11.5	5.1	6.7	8.9	11.5	13.8	16.0	19.6
栃木県	26年度	全体	27.7	21.9	25.3	28.0	29.7	29.9	30.5	30.6
		男性	39.7	31.5	36.5	40.1	42.2	43.9	45.8	44.4
		女性	12.3	6.8	8.4	10.3	12.4	14.2	16.2	18.1
	25年度	全体	27.5	21.9	24.6	27.2	29.5	30.0	30.3	31.5
		男性	39.6	31.8	35.9	39.5	42.0	43.9	45.4	45.3
		女性	12.1	6.1	7.7	9.8	12.1	14.6	16.4	19.0
	24年度	全体	28.0	21.9	25.2	27.9	30.4	30.5	30.6	32.2
		男性	40.1	31.8	36.5	40.1	43.0	44.7	45.7	45.7
		女性	12.4	6.0	7.8	9.9	12.6	14.7	16.7	19.9

〈図IV-2-1〉平成26年度 性・年齢階級別メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の状況(全国・栃木県)

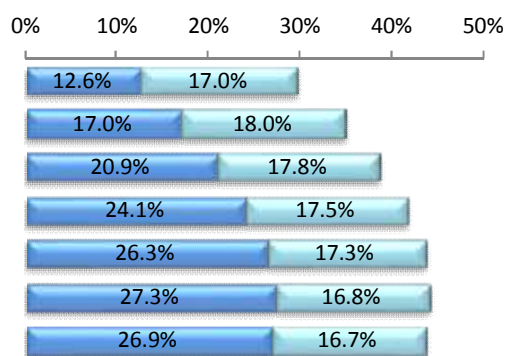


〈図IV-2-2〉平成26年度 性・年齢階級別メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の状況（全国・栃木県）

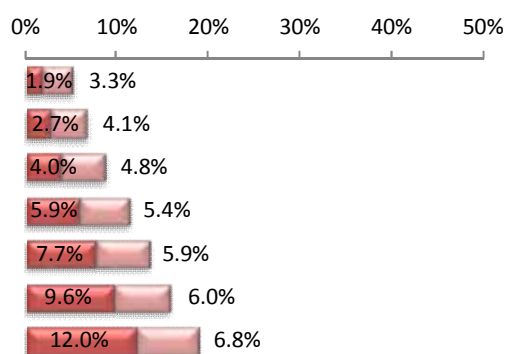


〈表IV-2-2〉平成25年度 メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の状況（全国）

全国(%)	男性	
	該当者割合	予備群者割合
40～44歳	12.6	17.0
45～49歳	17.0	18.0
50～54歳	20.9	17.8
55～59歳	24.1	17.5
60～64歳	26.3	17.3
65～69歳	27.3	16.8
70～74歳	26.9	16.7

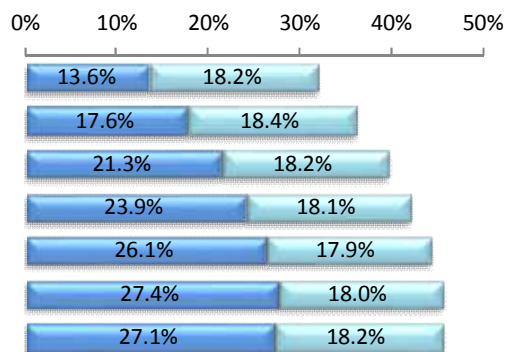


全国(%)	女性	
	該当者割合	予備群者割合
40～44歳	1.9	3.3
45～49歳	2.7	4.1
50～54歳	4.0	4.8
55～59歳	5.9	5.4
60～64歳	7.7	5.9
65～69歳	9.6	6.0
70～74歳	12.0	6.8

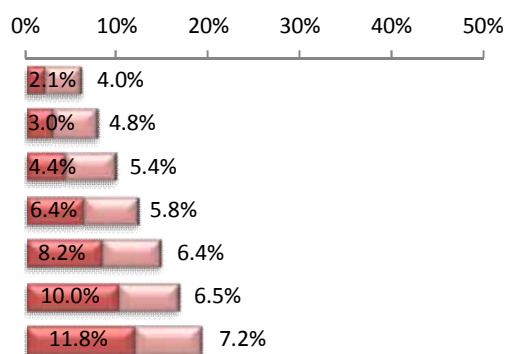


〈表IV-2-3〉平成25年度 メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の状況（栃木県）

栃木県(%)	男性	
	該当者割合	予備群者割合
40～44歳	13.6	18.2
45～49歳	17.6	18.4
50～54歳	21.3	18.2
55～59歳	23.9	18.1
60～64歳	26.1	17.9
65～69歳	27.4	18.0
70～74歳	27.1	18.2

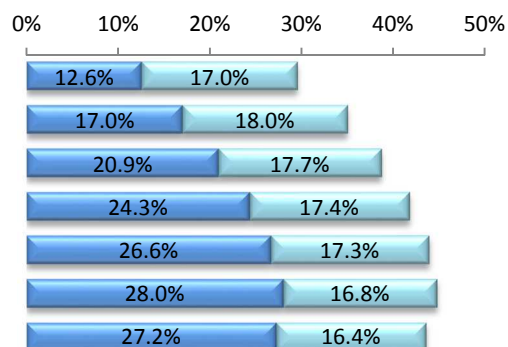


栃木県(%)	女性	
	該当者割合	予備群者割合
40～44歳	2.1	4.0
45～49歳	3.0	4.8
50～54歳	4.4	5.4
55～59歳	6.4	5.8
60～64歳	8.2	6.4
65～69歳	10.0	6.5
70～74歳	11.8	7.2

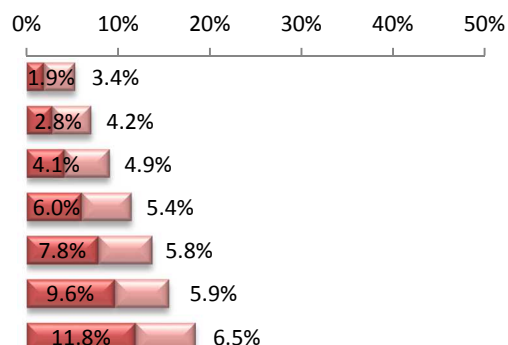


〈表Ⅳ-2-4〉平成26年度 メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の状況（全国）

全国(%)	男性	
	該当者割合	予備群者割合
40～44歳	12.6	17.0
45～49歳	17.0	18.0
50～54歳	20.9	17.7
55～59歳	24.3	17.4
60～64歳	26.6	17.3
65～69歳	28.0	16.8
70～74歳	27.2	16.4

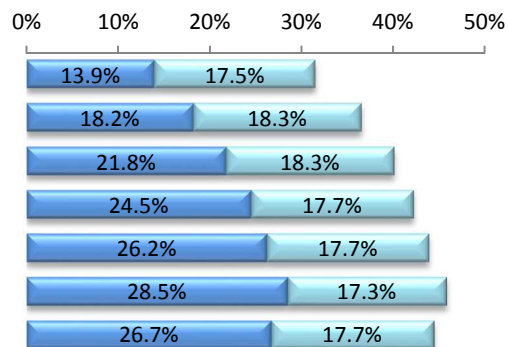


全国(%)	女性	
	該当者割合	予備群者割合
40～44歳	1.9	3.4
45～49歳	2.8	4.2
50～54歳	4.1	4.9
55～59歳	6.0	5.4
60～64歳	7.8	5.8
65～69歳	9.6	5.9
70～74歳	11.8	6.5

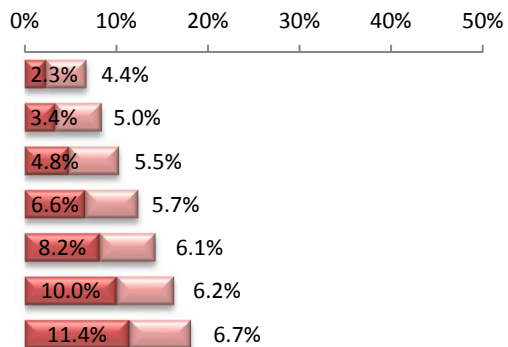


〈表Ⅳ-2-5〉平成26年度 メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の状況（栃木県）

栃木県(%)	男性	
	該当者割合	予備群者割合
40～44歳	13.9	17.5
45～49歳	18.2	18.3
50～54歳	21.8	18.3
55～59歳	24.5	17.7
60～64歳	26.2	17.7
65～69歳	28.5	17.3
70～74歳	26.7	17.7



栃木県(%)	女性	
	該当者割合	予備群者割合
40～44歳	2.3	4.4
45～49歳	3.4	5.0
50～54歳	4.8	5.5
55～59歳	6.6	5.7
60～64歳	8.2	6.1
65～69歳	10.0	6.2
70～74歳	11.4	6.7



〈表Ⅳ－２－６〉 年度別、性・年齢階級別メタボリックシンドローム該当者の状況（全国）

（単位：％）

メタボリックシンドローム該当者		40～74 歳	40～44 歳	45～49 歳	50～54 歳	55～59 歳	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳
26 年度	全体	14.4	8.2	11.2	13.9	16.5	17.7	18.2	18.7
	男性	21.2	12.6	17.0	20.9	24.3	26.6	28.0	27.2
	女性	6.2	1.9	2.8	4.1	6.0	7.8	9.6	11.8
25 年度	全体	14.3	8.3	11.2	13.9	16.4	17.4	17.8	18.7
	男性	21.0	12.6	17.0	20.9	24.1	26.3	27.3	26.9
	女性	6.2	1.9	2.7	4.0	5.9	7.7	9.6	12.0
24 年度	全体	14.5	8.5	11.4	14.1	16.6	17.5	17.6	18.8
	男性	21.1	12.9	17.3	21.2	24.4	26.4	26.7	26.8
	女性	6.3	1.9	2.7	4.1	6.1	7.9	9.8	12.3
23 年度	全体	14.6	8.9	11.7	14.4	16.8	17.4	17.3	19.1
	男性	21.3	13.4	17.7	21.5	24.6	26.3	26.1	27.0
	女性	6.4	1.9	2.7	4.2	6.1	7.9	9.9	12.7
22 年度	全体	14.4	8.8	11.5	14.1	16.4	16.9	16.9	19.3
	男性	20.9	13.1	17.2	21.0	23.9	25.5	25.2	27.0
	女性	6.5	1.9	2.6	4.1	6.0	7.9	10.1	13.2
21 年度	全体	14.4	8.8	11.4	14.1	16.1	16.6	16.7	19.5
	男性	20.6	13.1	17.1	20.9	23.4	24.8	24.6	26.7
	女性	6.6	1.8	2.6	4.1	6.0	7.9	10.3	13.8

〈表Ⅳ－２－７〉 年度別、性・年齢階級別メタボリックシンドローム該当者の状況（栃木県）

（単位：％）

メタボリックシンドローム該当者		40～74 歳	40～44 歳	45～49 歳	50～54 歳	55～59 歳	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳
26 年度	全体	15.2	9.5	12.3	14.9	17.0	17.7	19.0	18.7
	男性	21.9	13.9	18.2	21.8	24.5	26.2	28.5	26.7
	女性	6.6	2.3	3.4	4.8	6.6	8.2	10.0	11.4
25 年度	全体	14.9	9.2	11.7	14.3	16.6	17.6	18.3	19.1
	男性	21.5	13.6	17.6	21.3	23.9	26.1	27.4	27.1
	女性	6.5	2.1	3.0	4.4	6.4	8.2	10.0	11.8
24 年度	全体	15.1	9.3	12.2	14.6	17.0	17.7	18.2	19.2
	男性	21.7	13.9	18.1	21.6	24.4	26.2	27.2	26.8
	女性	6.5	2.0	3.0	4.3	6.5	8.2	9.9	12.2
23 年度	全体	15.0	9.5	12.2	14.3	17.1	17.5	17.7	19.5
	男性	21.6	14.2	18.0	21.1	24.5	26.1	26.5	27.1
	女性	6.5	2.0	3.0	4.4	6.5	8.1	9.7	12.8
22 年度	全体	14.4	9.0	11.7	14.1	16.0	16.6	16.8	19.6
	男性	20.8	13.4	17.5	20.8	22.9	24.7	25.0	26.6
	女性	6.4	1.9	2.8	4.3	6.1	7.8	9.6	13.4
21 年度	全体	15.0	9.5	12.2	14.3	17.1	17.5	17.7	19.5
	男性	21.6	14.2	18.0	21.1	24.5	26.1	26.5	27.1
	女性	6.5	2.0	3.0	4.4	6.5	8.1	9.7	12.8

〈表Ⅳ－２－８〉 年度別、性・年齢階級別メタボリックシンドローム予備群者の状況（全国）

（単位：％）

メタボリックシンドローム予備群者		40～74 歳	40～44 歳	45～49 歳	50～54 歳	55～59 歳	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳
26 年度	全体	11.8	11.4	12.3	12.3	12.3	11.9	11.0	10.9
	男性	17.3	17.0	18.0	17.7	17.4	17.3	16.8	16.4
	女性	5.1	3.4	4.2	4.9	5.4	5.8	5.9	6.5
25 年度	全体	11.8	11.5	12.4	12.4	12.4	11.8	11.0	11.2
	男性	17.4	17.0	18.0	17.8	17.5	17.3	16.8	16.7
	女性	5.1	3.3	4.1	4.8	5.4	5.9	6.0	6.8
24 年度	全体	11.9	11.6	12.4	12.4	12.5	11.8	11.0	11.5
	男性	17.4	17.2	18.1	17.9	17.7	17.3	16.6	16.8
	女性	5.2	3.2	4.0	4.8	5.5	5.9	6.2	7.3
23 年度	全体	12.1	11.9	12.5	12.6	12.7	12.0	11.2	11.9
	男性	17.7	17.5	18.2	18.1	17.9	17.5	16.7	17.2
	女性	5.3	3.2	3.9	4.7	5.6	6.0	6.5	7.6
22 年度	全体	12.0	11.7	12.2	12.4	12.5	11.8	11.2	12.2
	男性	17.4	17.1	17.7	17.7	17.5	17.2	16.6	17.4
	女性	5.4	3.1	3.8	4.7	5.5	6.0	6.8	8.0
21 年度	全体	12.3	11.8	12.4	12.7	12.8	12.0	11.7	12.8
	男性	17.7	17.3	17.9	18.1	17.9	17.4	17.0	17.9
	女性	5.7	3.0	3.7	4.8	5.7	6.3	7.4	8.7

〈表Ⅳ－２－９〉 年度別、性・年齢階級別メタボリックシンドローム予備群者の状況（栃木県）

（単位：％）

メタボリックシンドローム予備群者		40～74 歳	40～44 歳	45～49 歳	50～54 歳	55～59 歳	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳
26 年度	全体	12.5	12.5	13.0	13.1	12.7	12.2	11.6	11.9
	男性	17.8	17.5	18.3	18.3	17.7	17.7	17.3	17.7
	女性	5.6	4.4	5.0	5.5	5.7	6.1	6.2	6.7
25 年度	全体	12.7	12.7	12.9	12.9	13.0	12.4	12.0	12.4
	男性	18.1	18.2	18.4	18.2	18.1	17.9	18.0	18.2
	女性	5.7	4.0	4.8	5.4	5.8	6.4	6.5	7.2
24 年度	全体	12.9	12.6	13.0	13.3	13.4	12.8	12.4	13.0
	男性	18.4	17.9	18.4	18.5	18.5	18.4	18.6	18.9
	女性	5.9	4.0	4.8	5.6	6.1	6.5	6.8	7.7
23 年度	全体	13.1	12.7	13.3	13.3	13.5	13.1	12.3	13.2
	男性	18.6	18.0	18.9	18.6	18.7	18.8	18.4	18.9
	女性	5.9	4.0	4.6	5.5	6.0	6.8	6.8	8.1
22 年度	全体	13.1	12.3	13.0	13.1	13.5	13.0	13.1	13.6
	男性	18.5	17.6	18.5	18.2	18.6	18.9	19.1	19.1
	女性	6.1	3.8	4.4	5.5	6.2	6.7	7.8	8.8
21 年度	全体	13.1	12.7	13.3	13.3	13.5	13.1	12.3	13.2
	男性	18.6	18.0	18.9	18.6	18.7	18.8	18.4	18.9
	女性	5.9	4.0	4.6	5.5	6.0	6.8	6.8	8.1



〈表IV-2-10〉年度別、性・年齢階級別メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の状況（全国）

（単位：％）

メタボリックシンドローム 該当者及び予備群者									
		40～74 歳	40～44 歳	45～49 歳	50～54 歳	55～59 歳	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳
26年度	全体	26.2	19.7	23.5	26.2	28.7	29.6	29.2	29.6
	男性	38.5	29.5	35.0	38.7	41.8	43.9	44.8	43.6
	女性	11.4	5.3	7.0	9.1	11.4	13.7	15.5	18.3
25年度	全体	26.1	19.8	23.5	26.2	28.7	29.3	28.8	29.9
	男性	38.3	29.6	35.0	38.7	41.6	43.5	44.1	43.6
	女性	11.3	5.2	6.8	8.8	11.4	13.6	15.6	18.7
24年度	全体	26.4	20.2	23.8	26.6	29.2	29.3	28.6	30.3
	男性	38.6	30.1	35.3	39.1	42.1	43.6	43.3	43.5
	女性	11.5	5.1	6.7	8.9	11.5	13.8	16.0	19.6
23年度	全体	26.8	20.8	24.2	27.0	29.5	29.4	28.4	31.0
	男性	39.0	30.9	35.9	39.7	42.5	43.8	42.8	44.1
	女性	11.8	5.1	6.7	8.9	11.7	13.9	16.4	20.3
22年度	全体	26.4	20.4	23.7	26.5	28.9	28.7	28.1	31.5
	男性	38.2	30.3	34.9	38.8	41.4	42.6	41.8	44.3
	女性	11.9	5.0	6.4	8.7	11.5	13.9	16.8	21.2
21年度	全体	26.7	20.6	23.8	26.8	28.9	28.6	28.4	32.3
	男性	38.2	30.4	35.0	38.9	41.3	42.2	41.6	44.6
	女性	12.3	4.9	6.3	8.9	11.7	14.2	17.7	22.5

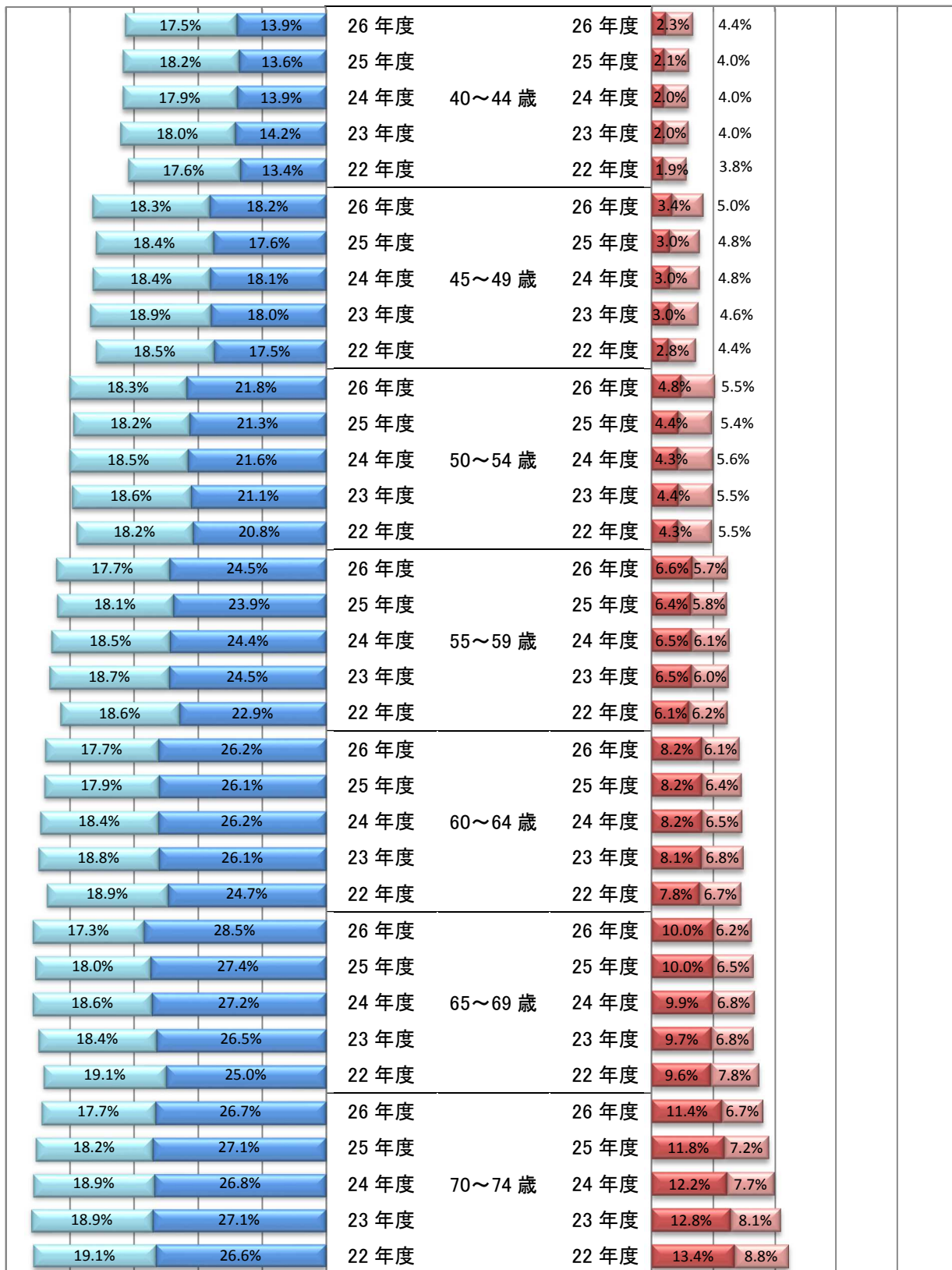
〈表IV-2-11〉年度別、性・年齢階級別メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の状況（栃木県）

（単位：％）

メタボリックシンドローム 該当者及び予備群者									
		40～74 歳	40～44 歳	45～49 歳	50～54 歳	55～59 歳	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳
26年度	全体	27.7	21.9	25.3	28.0	29.7	29.9	30.5	30.6
	男性	39.7	31.5	36.5	40.1	42.2	43.9	45.8	44.4
	女性	12.3	6.8	8.4	10.3	12.4	14.2	16.2	18.1
25年度	全体	27.5	21.9	24.6	27.2	29.5	30.0	30.3	27.5
	男性	39.6	31.8	35.9	39.5	42.0	43.9	45.4	45.3
	女性	12.1	6.1	7.7	9.8	12.1	14.6	16.4	19.0
24年度	全体	28.0	21.9	25.2	27.9	30.4	30.5	30.6	32.2
	男性	40.1	31.8	36.5	40.1	43.0	44.7	45.7	45.7
	女性	12.4	6.0	7.8	9.9	12.6	14.7	16.7	19.9
23年度	全体	28.1	22.2	25.5	27.6	30.5	30.6	30.0	32.7
	男性	40.2	32.2	37.0	39.7	43.2	44.9	45.0	46.0
	女性	12.4	5.9	7.6	9.9	12.4	14.8	16.5	20.9
22年度	全体	27.5	21.3	24.7	27.2	29.5	29.6	30.0	33.2
	男性	39.2	31.1	35.9	39.1	41.5	43.6	44.1	45.8
	女性	12.5	5.7	7.2	9.8	12.3	14.6	17.4	22.2
21年度	全体	27.9	21.9	25.3	28.0	30.1	29.7	29.9	33.4
	男性	39.5	31.6	36.1	39.8	42.5	43.3	43.2	45.6
	女性	12.9	5.5	7.5	10.0	12.4	15.1	17.9	23.2

〈図IV-2-3〉年度別、性・年齢階級別メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の状況（栃木県）

50% 40% 30% 20% 10% 0% 0% 10% 20% 30% 40% 50%



■ 男性 メタボリックシンドローム該当者割合  
■ 男性 メタボリックシンドローム予備群者割合

■ 女性 メタボリックシンドローム該当者割合  
■ 女性 メタボリックシンドローム予備群者割合

### 3 保険者の種類別メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の状況

本県のメタボリックシンドローム該当者及び予備群者の割合を保険者の種類別で全国と比較すると、全国健康保険協会は28.9%で、全国の26.6%よりも2.3ポイント高くなっており、最も差が大きい。

#### (1) 保険者の種類別 メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の状況(全国・栃木県)

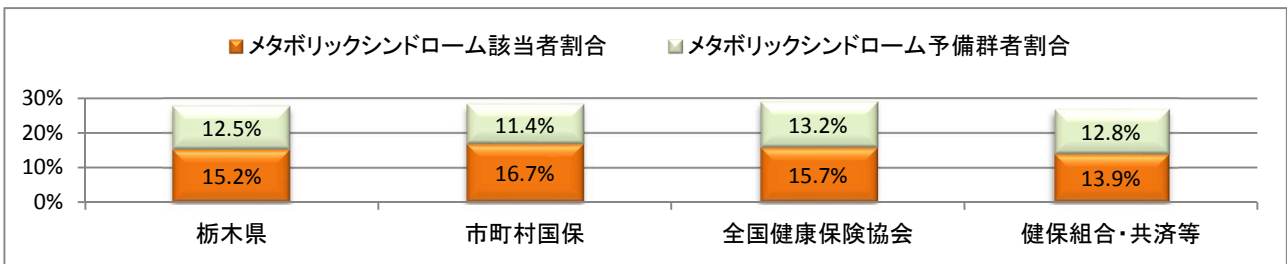
〈表IV-3-1〉平成26年度 保険者の種類別メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の状況

	全体	市町村国保	全国健康保険協会	健保組合・共済等
全国(%)	26.2	27.1	26.6	25.3
栃木県(%)	27.7	28.2	28.9	26.7

〈表IV-3-2〉平成26年度 保険者の種類別メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の状況(栃木県)

	栃木県	市町村国保	全国健康保険協会	健保組合・共済等
メタボリックシンドローム 該当者割合(%)	15.2	16.7	15.7	13.9
メタボリックシンドローム 予備群者割合(%)	12.5	11.4	13.2	12.8
該当者及び 予備群者割合(%)	27.7	28.2	28.9	26.7

〈図IV-3-1〉平成26年度 保険者の種類別メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の状況(栃木県)

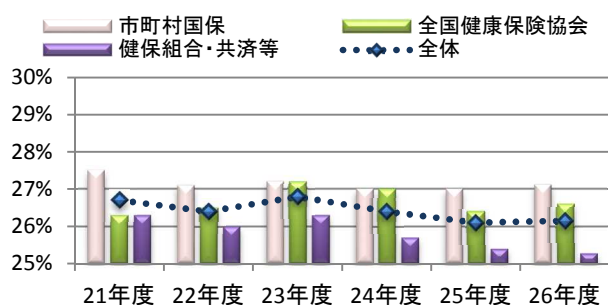


〈表IV-3-3〉年度別、保険者の種類別メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の状況

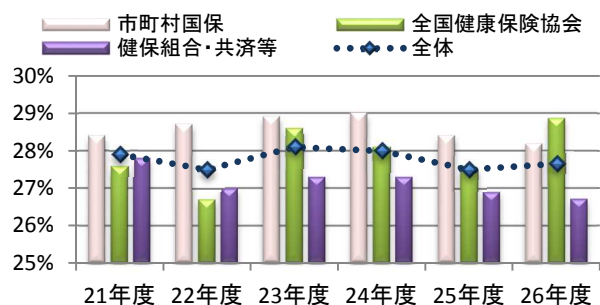
(単位: %)

		全体	市町村国保	全国健康保険協会	健保組合・共済等
全国	26年度	26.2	27.1	26.6	25.3
	25年度	26.1	27.0	26.4	25.4
	24年度	26.4	27.0	27.0	25.7
	23年度	26.8	27.2	27.2	26.3
	22年度	26.4	27.1	26.5	26.0
	21年度	26.7	27.5	26.3	26.3
栃木県	26年度	27.7	28.2	28.9	26.7
	25年度	27.5	28.4	27.5	26.9
	24年度	28.0	29.0	28.1	27.3
	23年度	28.1	28.9	28.6	27.3
	22年度	27.5	28.7	26.7	27.0
	21年度	27.9	28.4	27.6	27.8

〈図IV-3-2〉全国



〈図IV-3-2〉栃木県



(参考-4) メタボリックシンドローム該当者及び予備群者と特定保健指導の関係

- 特定保健指導の対象者の選定基準(参考-3)は、メタボリックシンドロームの判定基準(参考-5)に基づいているが、腹囲周囲径に加えて、BMI基準を勘案している。
- 特定保健指導対象者の追加リスク基準である血糖値は、100 mg/dl だが、メタボリックシンドロームの判定基準は 110 mg/dl である。
- 血糖、脂質、高血圧の服薬治療を受けている者については、特定保健指導の対象者からは除外される。(メタボリックシンドローム該当者及び予備群者には含まれる。)
- 特定保健指導対象者の選定基準では、追加リスクのある者について、喫煙歴を勘案する。

(参考-5) メタボリックシンドロームの判定基準

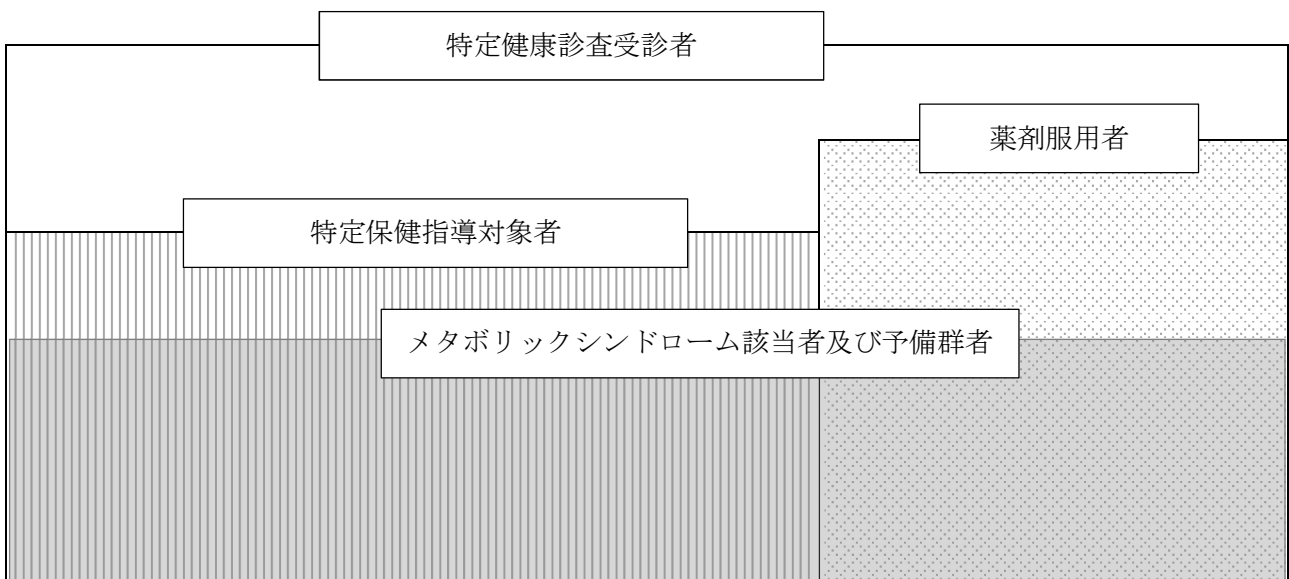
腹囲	追加リスク		
	①血糖	②脂質 ③血圧	
≥ 85 cm (男性)	2つ以上該当		メタボリックシンドローム該当者
≥ 90 cm (女性)	1つ該当		メタボリックシンドローム予備群者

①血糖値：空腹時血糖値 110mg/dl 以上
②脂質：a 中性脂肪 150mg/dl 以上 かつ・または b HDL コレステロール 40 mg/dl 未満
③血圧：a 収縮期血圧 130mmHg 以上 かつ・または b 拡張期血圧 85mmHg 以上

※高TG血症、低HDL-C血症、高血圧、糖尿病に対する薬剤治療を受けている場合は、それぞれの項目に含める。

(参考-6) メタボリックシンドロームの該当者及び予備群者と特定保健指導対象者の関係

【イメージ図】



## V 薬剤を服用している者の状況

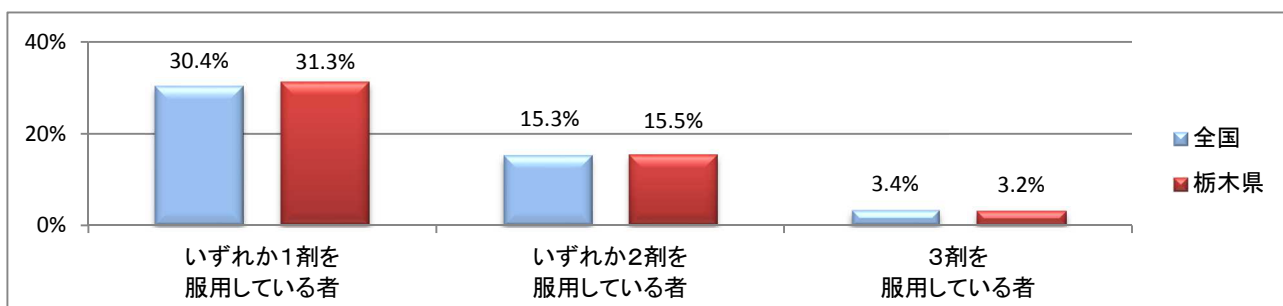
### 1 薬剤を服用している者の割合

本県のメタボリックシンドローム該当者及び予備群者で、高血圧症・糖尿病・脂質異常症に係る薬剤のうち、いずれか1剤を服用している者の割合は31.3%（全国30.4%）、いずれか2剤を服用している者の割合は15.5%（全国15.3%）、3剤を服用している者の割合は3.2%（全国3.4%）である。

〈表V-1-1〉平成26年度 薬剤を服用している者の割合

	高血圧症・糖尿病・脂質異常症に係る薬剤のうち、いずれか1剤を服用している者の割合(%)	高血圧症・糖尿病・脂質異常症に係る薬剤のうち、いずれか2剤を服用している者の割合(%)	高血圧症・糖尿病・脂質異常症に係る薬剤のうち、3剤を服用している者の割合(%)
全国	30.4	15.3	3.4
栃木県	31.3	15.5	3.2

〈図V-1-1〉平成26年度 薬剤を服用している者の割合

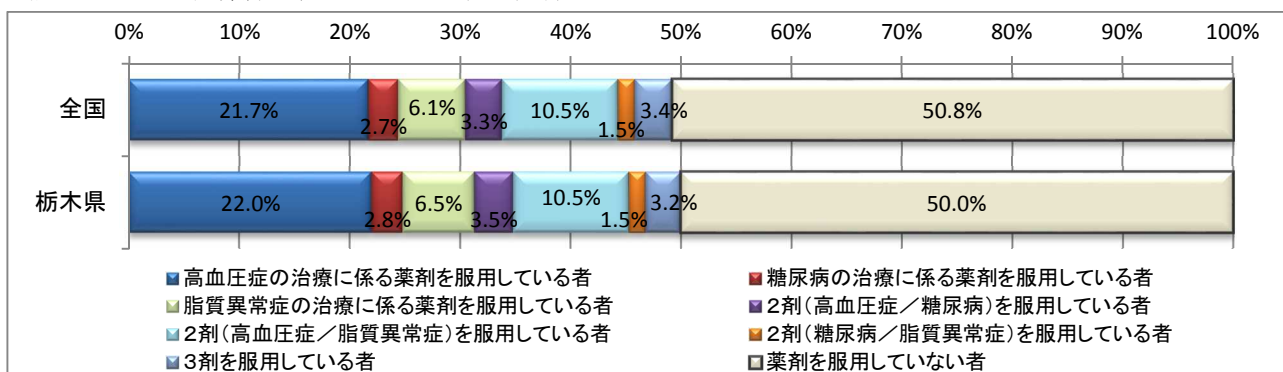


〈表V-1-2〉薬剤を服用している者の割合

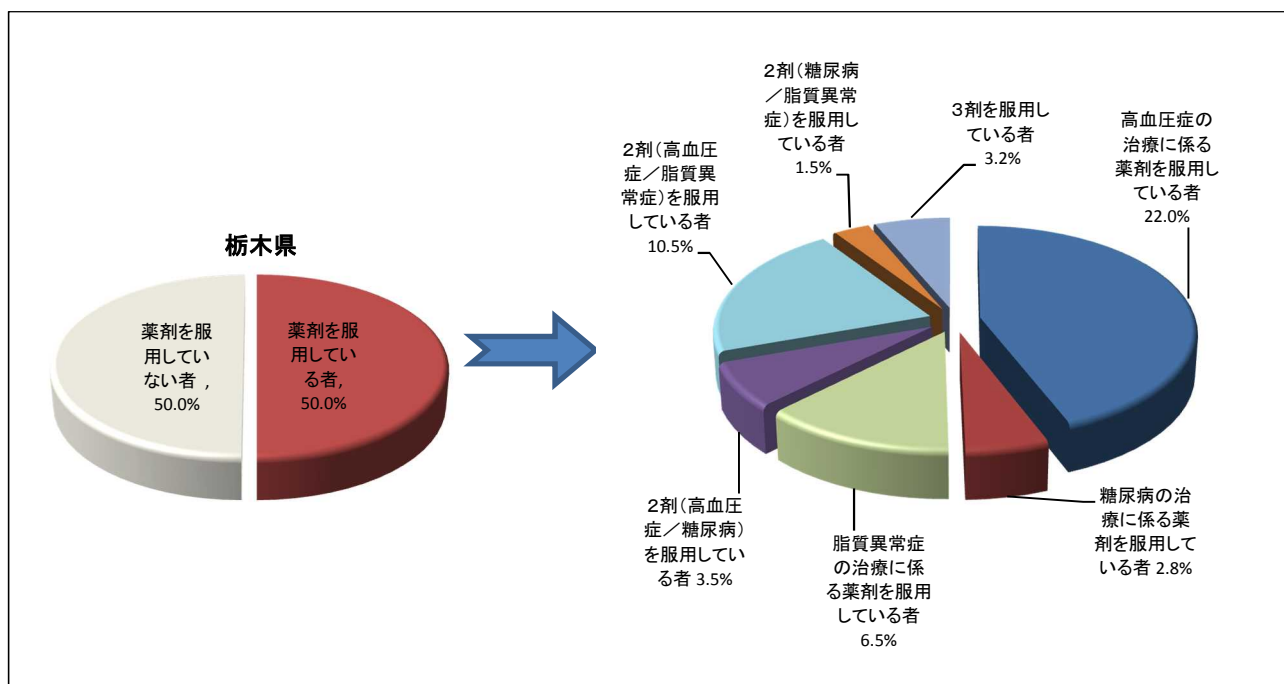
(単位: %)

	全国	栃木県
高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者	21.7	22.0
糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者	2.7	2.8
脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者	6.1	6.5
2剤(高血圧症/糖尿病)を服用している者	3.3	3.5
2剤(高血圧症/脂質異常症)を服用している者	10.5	10.5
2剤(糖尿病/脂質異常症)を服用している者	1.5	1.5
3剤を服用している者	3.4	3.2
服用していない者	50.8	50.0

〈図V-1-2〉薬剤を服用している者の割合



〈図V-1-3〉薬剤を服用している者の割合（栃木県）



〈表V-1-3〉平成26年度 メタボリックシンドローム該当者のうち薬剤を服用している者の割合

	全国		栃木県	
	人数	割合(%)	人数	割合(%)
<b>メタボリックシンドローム該当者</b>	3,765,619	—	60,562	—
高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者	757,476	20.12	12,089	19.96
糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者	127,580	3.39	2,135	3.53
脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者	225,300	5.98	3,879	6.41
2剤(高血圧症/糖尿病)を服用している者	225,242	5.98	3,824	6.31
2剤(高血圧症/脂質異常症)を服用している者	714,214	18.97	11,521	19.02
2剤(糖尿病/脂質異常症)を服用している者	102,675	2.73	1,660	2.74
3剤を服用している者	235,357	6.25	3,515	5.80
服用していない者	1,377,775	36.59	21,939	36.23

※全国の集計は全国及び都道府県別一覧から引用。厚生労働省HP公表数値とは一致しない。

〈表V-1-4〉平成26年度 メタボリックシンドローム予備群者のうち薬剤を服用している者の割合

	全国		栃木県	
	人数	割合(%)	人数	割合(%)
<b>メタボリックシンドローム予備群者</b>	3,077,294	—	49,702	—
高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者	724,692	23.55	12,176	24.50
糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者	55,387	1.80	954	1.92
脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者	191,274	6.22	3,243	6.52
2剤(高血圧症/糖尿病)を服用している者	729	0.02	12	0.02
2剤(高血圧症/脂質異常症)を服用している者	2,978	0.10	47	0.09
2剤(糖尿病/脂質異常症)を服用している者	448	0.01	11	0.02
3剤を服用している者	581	0.02	0	0.00
服用していない者	2,101,205	68.28	33,253	66.90

※全国の集計は全国及び都道府県別一覧から引用。厚生労働省HP公表数値とは一致しない。

栃木県特定健康診査・特定保健指導実施状況報告書

平成 29 年 3 月発行

編集・発行

〒320-8501

栃木県宇都宮市塙田 1 - 1 - 20

栃木県保健福祉部健康増進課

TEL 028(623)3094

FAX 028(623)3920